大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
新京日日新聞
夕刊 四月十二日
本紙定價（一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢）廣告料金（普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用（3）三三二〇）
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

火藥庫バルカンに 獨伊の工作活潑
見送る英佛に焦慮の色

【ローマ十日發國通】獨伊兩國を中心とする歐洲新秩序建設工作は愈々活潑巧妙を極め英佛などはこれを見送るほかは手の出しやうのない現狀にあるが、歐洲政局の將來の見透しに關しローマ外交界は大要左の如き觀測を下してゐる

イタリー政府は今後ギリシヤ、ユーゴースラヴィア、ブルガリア等との親善關係維持政策を執るだらうが、若しチエムバレン首相が積極的にギリシヤに對し反獨伊樞軸ブロック參加を強要するときは問題は自ら別個の發展をなし、却つてバルカン問題の爆發は促進される結果を招來しよう、英佛兩國の惱みもこゝにあるわけである、英國は最初イタリーを獨伊樞軸から分離せしめることを可能と見て佛伊間の居中調停に乘出す方針であつたが、アルバニア問題の發生後イタリーに對し懷疑的となりつゝあり、結局佛伊關係は當分睨み合ひのまゝ維持狀態を續けることゝなるべく、歐洲火藥庫は依然としてバルカン方面にあると見られ、ゲツベルス獨宣傳相のトルコ訪問の結果及びイタリーのブルガリアに對する工作の進展が時局展開の方向を示すことゝならうとみてゐる

ゲ獨空相、バ元帥 チユニス國境へ

【トリポリ（リビヤ）十一日發國通】リビヤ訪問中のゲ獨空相は十日トリポリのリビヤ總督官邸にバルボ總督を訪ひ懇談を遂げたが、十一日にはバルボ總督とゝもに終日チユニス國境方面を視察、チユニス國境に集結せるイタリー駐屯軍を閲兵した、ゲーリング、バルボ兩元帥は更に獨伊兩國軍事專門家を交へて現地軍事會議を行つてゐる模樣で、イタリーのチユニス工作の進展が噂されてゐる折柄注目を惹いてゐる

英政府の外交動く
英伊協定廢棄意思なし

【ロンドン十一日發國通】イタリーのバルカン進出に對抗せんとする英國政府の外交工作は頓に活潑の度を加へてゐるが、政府は十日の緊急閣議に引續き十一日午後外交委員會を招集して來る十三日再開劈頭の議會に發表すべき聲明文案について檢討を重ねることゝなつた、政府は右聲明において獨伊兩國に對して英國政府はギリシヤ、トルコ兩國に對する獨伊の行動は非友好的措置と看做さゞるを得ない旨強硬警告を發する意向と傳へられるが、同時にギリシヤ、トルコ兩國に對して一方的に獨立保障の確約を與へるか否かは十三日までに行はれるべき關係各國との外交折衝の結果如何によつて決定されよう、更に政府は最近イタリー政府にイタリーがギリシア領港灣並に島嶼を占領する事は戰爭を意味するであらうとの英國政府の決意を通達したとも傳へられるが、英國政府としては現在直ちに英伊協定を破棄する意向はないらしく、イタリーが果してスペイン義勇兵の撤收に應ずるかを見極めた上徐ろに最後的態度を決する肚と見られる

英帝急遽御歸還

【ロンドン十一日發國通】英帝ジョージ六世陛下は復活祭休暇を利用してウインザー宮に御滯在中であつたが、十一日突然御豫定を變更してバッキンガム宮殿に御歸還遊ばさるゝ事となつた

駐英ソ聯、佛大使 英外務省を訪問協議

【ロンドン十一日發國通】駐英ソヴイエト大使イワン・マイスキー氏は十一日午前英國外務省を訪問、三十分餘に亘り何事か協議を遂げた、獨伊樞軸の東南歐進出を契機に英ソ兩國の接近を頻りに傳へられる折柄、マイスキー大使の外務省訪問はロンドン外交界の注目を惹いてゐる

【ロンドン十一日發國通】ハリファックス外相は十一日午前マイスキー蘇聯大使と外務省で會見した後更に午後コルバン佛大使とも協議を遂げたが、ハリファックス外相は續いて首相官邸にチエムバレン首相を訪問マイスキー、コルバン兩大使との會見内容を詳細報告した、更に政府は午後三時からチエムバレン首相司會の下に首相官邸に外交委員會を開催、ボーア内相、インスキップ自治領相、スタンバー商相、モリソン・ランカシヤ公領相、カドガン外務次官出席の下に十三日再開劈頭の議會に發表すべき對獨伊聲明の文案につき檢討を遂げた

トルコ政府 國民議會を召集

【アンカラ十日發國通】トルコ政府はルーマニア外相ガフエンコ氏をイスタンブールに迎へてルーマニア、トルコ兩國の共同態度を協議する等イタリーのバルカン進出につき頻りに對策を練つてゐるが、政府は十日アンカラに國民議會を召集してバルカン情勢の急轉回に對處するトルコ政府の外交方針について檢討を遂げた、席上レヒック・セイダム首相は全體主義國家の進出を攻撃し

全體主義國が小國に對し相次いで侵略行動に出てゐる事は遺憾にたへない、然し乍らトルコ政府の外交政策はこれによつて變更を受けるものでなく政府は今後共國際信義と條約とに基き平和確保に邁進しよう

と演説したが、全議員は悉く首相の聲明を信任した

渡河進撃の我勇士（南昌戰線）

アルバニア政府 在外使臣に成立を通電

【チラナ十一日發國通】アルバニア臨時政府は十一日アルバニアの在外使臣に對し左の如き通電を發した

ツオーグ政府は顚覆して政治組織は變更され此處に臨時政府が成立した、在外使臣は新政府と協力し在外國民に對しアルバニア國民の幸福、進歩及び繁華を保障するイタリー・ファシスト政府を信頼する樣これを指導されよ

國民大會 チラナに開催

【チラナ十一日發國通】アルバニヤ臨時政府は十二日チラナに全國代表大會を開催することに決定、十一日各地方に對し代表派遣方を要請した、各地方代表は各洲の人口より一名乃至五名づゝ出席する筈で全國代表大會は十二日正午から午後四時迄開かれアルバニアがイタリー政府指導下に入る旨を決議しかくてアルバニアが右によりイタリーの實質的保護國として其支配下に入る形態を整へるものと見られる、然してイタリー政府は右全國代表大會の決議をもつて初代總督を任命する段取で、初代總督にはグネッオーニ將軍の任命が有力視されてゐる、更にアルバニア臨時政府は十一日在外アルバニア外交使節に對しイタリー政府の決定的指示のある迄はその活動を停止する樣指令を發した

サ王家から推戴 アルバニア國王候補

【ローマ十日發國通】ツオーグ一世蒙塵後のアルバニア國王については種々取沙汰が行はれてゐるが、十日ローマ政界消息通の觀測によれば、新國王にはサボイ王家中から候補者が推戴されることゝなる模樣で、エチオピア總督アオスタ公をはじめピストリア公ベルガモ公の呼聲が高いと云はれる

伊軍、ア國全土の全主要據點占領

【チラナ十一日發國通】七日行動開始以來破竹の勢をもつて全土に進撃を續けてゐるアルバニア派遣イタリー軍は十一日ギリシヤ國境に近いアルバニア最後の都市ビリシュッテを占據アルバニア全土の主要據點全部の占領を完了した

モロッコ人部隊 西國より歸還

【ブルゴス十一日發國通】スペイン内亂に參加して勇名を馳せたモロッコ人の精鋭部隊の大部分は十一日カデス、マラガ、アルゲシラスの三港より運送船多數に分乘故國に引揚げた、スペイン内亂終結の證左として注目されてゐる

鄧家の敗敵を殲滅
春深む河北野に銃火激し

【濟南十一日發國通】春深み河北荒野に連日肅淸の駒を進め敗敵を求めて文字通り東奔西走を續けてゐる我元泉部隊は、昨十日臨邑東方凡そ二十キロ三寧家、張家以北數十の堅陣に據り蠢動を續ける第八路軍に屬する凡そ三千の頑敵を猛攻奮戰力鬪實に十餘時間の後寡兵よく我に十倍する衆敵を撃破近來稀有の戰果を收めた、即ち元泉部隊は午前八時勇躍○○を出發田山若草を蹴つて敵陣に殺到數十線に亘る堅固な既設陣地に多數を恃んで頑強に抵抗する敵を一線又一線と各個撃破急霰の如く降注ぐ敵銃火を冒して突撃し午後三時頃第三陣地を突破更に猛攻を續け午後五時には敵司令部の所在地たる鄧家を中心とする東西の主陣地凡そ五百の敵に對し猛攻撃を開始これを潰滅敗敵を引續き急追中である

この戰鬪における我突撃實に卅四回、敵の逆襲又卅四回手榴彈戰一時間に亘り同部隊未曾有の激戰であつた、敵の遺棄死體七百（内將校十）、鹵獲品＝砲三、小銃四百六十、軍旗二、自動小銃五、拳銃四十二、わが損害＝戰死下士官兵十、重傷春日中尉（長野縣出身）、松下中尉（長野縣出身）、川島中尉（群馬縣出身）新島中尉（群馬縣出身）なほ捕虜の言によれば、敵は凡そ三千で以前樂陵及び寧晉附近にあつた第八路軍の南下したもので、去る七日前から鄧家附近に陣地を構築してゐたことが判明した

曉の猛攻に潰滅
開封奪還企圖の敵敗退

【開封十一日發國通】十一日拂曉約二千の敵は迫撃砲、機關銃を持つて開封奪還を企圖し南門街に來襲したが、わが軍は勇敢に交戰、暗夜に銃砲聲を轟せて戰果を擴張、○○、○○部隊の打撃を受け同三時過ぎ敗走した、なほ三ケ所の敵約一千及び數ケ所の敵五百もわが軍に依つて同五時撃退鎭靜に歸した

【開封十一日發國通】今曉開封奪還を企てた孫桐萱の第廿師千五百名は豫てから開封近くの部落に村民に化けて潛伏してゐた五百名と合流して午前一時開封市街西南地帶にある鹽務局警察を襲撃、之に火を放ち數十個の手榴彈を投彈更に開封停車場附近に進撃し來たりて猛烈に迫撃砲、輕機關銃を以て射撃し來つたがわが○○部隊のため包圍され甚大なる損害を蒙つて退却した、市内はわが軍に固く護られて何等の不安もなく城外の敵約二千は潰滅的打撃を蒙り多數の死體、彈藥を遺棄して逃走した

席氏狙撃犯人逮捕

【上海十一日發國通】席上海市警察局秘書科長狙撃犯人は現場に急行した支那人巡捕二名に射撃されそのうち一名は腹部に銃創を負ひつゝ逃走したが、工部局では直ちに附近一帶の病院に手配、その結果犯人が老閘路齊隆病院にて手當中であることを突止め逮捕した、同人は蘇州生れ、彭伏林（二三）と稱する青年で目下背後關係に就き嚴重取調中である、工部局が抗日テロ犯人を逮捕した事は最近百數十件に上る事件を通じ實に最初のことであり、最近我方の嚴重なる取締要求に刺戟された工部當局がその取締に多大の努力を拂ひつゝあるものと見られるが、右犯人は席氏狙撃の前後事情より見て有力なる抗日テロ團らしく取調べの結果抗日テロ團の全貌が判明するのではないかと見られてゐる

北支經濟觀察團一行西下

【東京國通】北支經濟觀察團一行は十一日朝西下したが、王蔭泰實業部長は離京に際し「日支提携の途」として左の如き感想を述べた

日本政府聲明の一節に「日本は支那を欲せず支那の協力を要望する」といふ重要な言葉がある、これに對し支那人の一部には日本の外交辭令だと思つてゐた人も尠くなかつたやうだが今回來朝し各方面の人と懇談した結果これが單なる外交辭令ではなく日本國民の誠心誠意の顯れであることを私だけではなく皆が諒解したのである、日本と支那の提携は東洋平和のため必要缺くべからざるもので青少年の頭に今から觀念を植付けて置けば廿年、卅年のさきには一人殘らず眞の親善提携が出來兄弟のやうになれると信ずる、兩國の指導者達が今までこれが普及の責任を果さなかつたのは遺憾のことだ、しかし國家民族のことはこれからでも決して遲くない、お互にお世辭を拔いて誠意をもつて希望を述べ合はなければならぬ、かくて抗日支那は日本を理解して親日支那となることゝ信ずる、私は支那のため東亞全土のため粉骨碎身萬難を排して進む覺悟である、最後に日本國民の協力を切望してやまない

彼は社會の攪亂者
南華日報 共產黨の陰謀を暴く

【香港十一日發國通】南華日報は十一日共產黨の陰謀を暴くと題し大要左の如く論じてゐる

共產黨は國家社會の攪亂をめざしその目的のためには手段を選ばぬ、彼等の希ふ處は戰爭が永遠に續き國の秩序が徹底的に混亂する事である、さればこそ共產黨は和平主義者を漢奸なりと稱し、巧みに世人をして和を唱へる者即ち國を賣る者となし、和平分子が日本と密約を締結したとか宣傳を行ひ、そして錯覺を起させ次で和平分子が日本の傀儡と化したとか或は和平派の逮捕と徹底的處分を叫ぶのだ、結局かゝる共產黨の惡辣なる陰謀は國民黨を一人一人肅淸の的としてゆくゆくは之を乘取らんとの魂膽に出るもので、此遣口はスターリンの肅淸工作と轍を一にしてゐるのである、今汪一派に惡罵を浴せてゐるが、國民はこの宣傳に乘ぜられ國民黨自身が崩壞線上をたどり其背後に共產黨が快心の笑を洩らしてゐる事に氣がつかないのだ、我々は國民黨が潰滅するを見るに忍びない、中國民族が滅亡するを見るに忍びない、これ即ち我々が共產黨に徹底的に反對する所以である

武寧北方の敵を猛攻

【武寧十一日發國通】武寧方面の我軍は十一日早朝を期し一齊に武寧街道北方山岳地帶に向け進撃を開始しわが若松、佐野、藤村、原田の各部隊は武寧北方五里の敵遊擊隊の重要根據地眉眼山を猛攻し更に西北地區に向つて敵を邀迫し戰果を擴張中である

西昌に行轅開設

【香港十一日發國通】重慶よりの情報によれば、去る四月四日より西昌（四川省西南）に軍事委員會委員長西昌行轅が設けられ正式に事務を開始した、同行轅主任は張毅倫で今後は

一、苗族、西藏族、猓々族などの蠻族懷柔
二、交通路線の開拓
三、經濟開發

の三點を主として業務を行ふと傳へられる

カー大使香港着

【香港十二日發國通】上海でクレーギー駐日大使と重要會見を遂げたカー駐支英大使は十二日午後二時大沽汽船太原號で香港着南三日中に飛行機で重慶に向ふが、重慶に約二週間滯在の豫定

中野正剛氏の辭表を受理

【東京國通】小山衆議院議長は過般辭表を提出した中野正剛氏に對し慰留に努めたが同氏の辭意固く遂に十一日許可の手續きをとつた、これと同時に同氏を盟主として來た東方會は解體することゝしその旨衆議院事務局に屆出があつたので從來東方會に所屬した十名の代議士は全部無所屬となつた

人事往來

着京

▲富家昌三氏（會社員）十一日東京ヤマトホテル
▲土淵陽一氏（同）同
▲柏木輝久氏（官吏）國都ホテル
▲橋本義光氏（會社員）滿蒙ホテル
▲渡邊義一氏（奉天電通）同
▲小原和吉氏（同）同
▲佐藤達三氏（土建協會）同
▲藤澤晋次氏（三菱商事）中央ホテル
▲白水新助氏（同）同
▲中村勝美氏（同）同
▲川上憲一氏（同）同
▲平野芳花氏（會社員）ニューアジアホテル
▲森本利雄氏（鑛業）大都ホテル
▲秋山利夫氏（滿鐵）同
▲吉川武男氏（滿洲工廠）同
▲仙田一郎氏（會社員）同
▲横井多一郎氏（製糖會社）同
▲橋本賢吉氏（貿易商）國都ホテル
▲荻原喜之助氏（滿鐵）同
▲西廣寅次郎氏（商業）同
▲柴田寛氏（木材商）同
▲細堅重雄氏（官吏）同
▲増永文夫氏（會社員）同
▲藤森友一氏（鑛業）三國ホテル
▲島木健作氏（著述業）同
▲鈴木義三郎氏（會社員）同
▲松家清氏（金物商）帝都ホテル
▲前澤龍雄氏（滿洲金物）同
▲梨羽勝起氏（滿洲羊毛組合）同
▲片岸喜八氏（木材商）同

出發

▲木村千依男氏 十一日吉林へ
▲久米正雄氏 淸津へ
▲田中時作氏 奉天へ
▲久保政吉氏 哈市へ
▲飛田昇氏 同
▲小早川貞三氏 奉天へ
▲岡田實氏 同
▲池田周作氏 大連へ
▲川口清次郎氏 奉天へ
▲森岡金藏氏 同
▲横尾眞平氏 鞍山へ
▲鈴木鐵男氏 哈市へ
▲廣瀬嘉一郎氏 同

その日く

□テロなほ上海にあり、四月攻勢の代りに末期的狂態を見せる
□窮するが故に、ソ聯からも借金しようとする、相當の擔保を取られようて
□法幣安定操作も意の如く行かず、遙かな東方にさう力も注げまい
□地中海の風雲急で英國焦燥しつゝ、對策にいゝ思案も浮ばぬと見える
□街春雨に濡れて、地に、樹々に、ほのかに綠するものゝけはひが動く

簡易な"協和式住宅"
市でも研究乘出
市營住宅に應用して建築
住宅難に代用品登場

協和會首都本部では何とかして深刻なる住宅難を解決すべく多量に資材を要せぬ滿人家屋に改良を加へた所謂協和住宅の設計を一般から募集して實現せしめるべく計畫を進めてゐるが、市行政科でもこれと同樣趣旨に依り簡易衞生的な小住宅を研究し、先づ最も可能性のある市營住宅にこれを應用建築し、結果をみて房產會社その他に働きかけて殺人的住宅難打開の一助たらしめることゝなつたが、當分資材入手難が續く限り市中郊外一帶にこの種住宅の代用品が氾濫するものとみられてゐる

第一、第二羅津丸衝突

【清津國通】清津府寶町東一商會所有の清津雄基間の定期船第一羅津丸(五十三噸)は十一日午前一時清津出港雄基に向け航海中同三時頃連津沖一浬の箇所において羅津から清津に向け航海中の同社第二羅津丸(六十八噸)と衝突、第二羅津丸は左舷に大穴をあけ、第一羅津丸は船首に龜裂を生じ、兩船とも清津に向け避難の途中第一羅津丸は遂に浸水沈沒した、乘組員、船長ほか八名と乘客廿一名のうち廿名は第二羅津丸に救助したが、うち一名羅津在住の鵜田カツさんは行方不明となつた

大蒲柴河附近に
滿洲國軍を集結
仇討にと楊匪を追擊

【第二軍管區司令部發表】七日午後十時楊匪約二、三百名が大蒲柴河襲擊の際は同地駐市國軍吳詳部隊〇〇名は同地警察隊と共に勇戰奮鬪せり、この戰鬪に於て國軍は兵二名戰死及許軍隊中尉以下五名の負傷者を出したり、この報により國軍鄭鎰部隊長以下〇〇名は日本軍、敎化長田討伐隊と協力現地に急行せり、吳詳部隊の一部〇〇名は徹宵奮戰の疲れも見せず應援隊とゝもに直に出動、大蒲柴河西南區八三高地及その南方地區に於て二回に亘り敵に大打擊を與へ東方に潰走せしめたるところ又もや楊匪は十日夜九時大蒲柴河に襲來せるを以て國軍鄭鎰部隊長以下は日軍並警察隊と協力交戰三時間にして敵を南方に潰走せしめたり同部隊は再度の襲擊に該匪に徹底的鐵槌を下すべく直に追擊を開始せり、尙第二軍管區司令部は右匪情により各警備機關と連繫を密にし徹底的打擊を與へ捕捉全滅すべく同地に國軍を集結中なり

大蒲柴河の匪襲 犧牲者氏名

去る七日の大蒲柴河匪襲に斃れた日系警官氏名は十一日吉林警察廳より左の如く發表された

△戰死者氏名 警尉藤田一夫(三一)(鹿兒島縣伊佐郡本城村)警尉補下田敬藏(三二)(同縣出水郡高尾野町)同坂本道義(三二)(高知縣長岡郡瓶岩村)同山田德雄(三一)(姬路市鍵町)同西村幸一(三〇)(兵庫縣美方郡濱坂町)

吉林警務廳長談

大蒲柴河の匪襲につき吉林警務廳長森鷗氏は左の如く語つた

今度の大蒲事件は誠に遺憾千萬であつた、しかし戰死者も生存者もよく働いて奧れた、燒跡の彈痕で如何に激烈な戰鬪であつたかが判る、よく五時間も頑張ることが出來たと思ふ、救援隊は同夜零時に出發して翌朝四時現地に着いたが途中非常な惡路でもう一時間早かつたらと殘念でたまらない、八日夜八時最後の告別式に遺族と共に淚ながらに、日滿兩國々歌を合唱日滿兩國旗を掲げた時はたゞ何ともいはれない嚴肅な氣に打たれ、この仇はきつと討つて見せると固く誓つて來た、遺族の方も皆氣丈夫な方で非常に心强かつた、なほ慰藉方法についても萬全の策を講ずる筈である

遺骨凱旋

北滿の曠野に散華した護國の英靈〇〇柱は記念公會堂に於てしめやかな御通夜を受けた後十二日午前十時出發戰友に護られ肅々と日本橋通を經て新京驛に向ひ同十時半鄉軍各分會、國防婦人會その他銃後諸團體の見送り裡に新京音樂院の吹奏する〃國の鎭め〃の悲しきメロデーに送られて一路南下故國へ無言の凱旋した

▽▽ペルー紙主筆△△
▽▽國務總理訪問△△

滿洲國視察の途來京せるペルー・リオデヂヤネイロ、ガセツタ・ノチシヤ紙、アレキサンダー・シンデル氏は十二日午前十時半國務院に張國務總理を訪問、來滿挨拶を述べた

ボートは五月初から
兒玉公園に登場
野遊會申込ももう受付けます

義の天候に惠まれた日曜、四萬餘人の入場者に埋まつた兒玉公園はなんと言つても國都公園中の王者であるが、同園では市民の期待に沿ふべく諸般の施設を計畫着々整備しつゝあるが、萬衛の凉味をそゝる市民待望の園內潭月池のボート開きは例年より十五日間繰上げ、五月一日頃行ふことゝなり、早くもこれが準備にとりかゝり目下ボートの塗換へ修理にと大童である、尙野遊會シーズンも目睫に迫つたが、同園事務所ではこれが申込みに對しいつでも應ずると待機してゐる

哈市夏季遊園地

哈鐵では社員並に一般市民の夏季遊園地として松花江對岸極樂村一帶にサンマー・ハウス數十戶を新設する他綜合遊園地を設置し北滿の夏家河子を實現せしめる方針の下に具體案の作成を急ぎつゝあつたが最近に至り資本金十萬圓程度の會社を設立し監理經營に當らしむることに內定した模樣で近く幹部會において審議正式決定を見る豫定である

滿支蒙都市々長團名古屋視察

【名古屋國通】來朝中の滿支蒙十都市々長隨員等一行卅五名は十一日午後二時七分名古屋着直ちに熱田神宮に參拜し市役所、縣廳、師團司令部を歷訪した後陸軍病院を訪れ慰問金を贈つた、午後六時から市公會堂における歡迎晩餐會に臨み、十二日は市內を見學正午觀光ホテルにおける縣、商工會議所共同主催の歡迎午餐會に出席した

北支經濟視察團熱田神宮參拜

【名古屋國通】北支經濟視察團一行は十一日午後二時七分官民多數の出迎裡に名古屋驛着、熱田神宮に參拜の後北支貿易懇談會に臨み、觀光ホテルに投宿した

優秀代用品展覽會
あすから於寶山百貨店

大連市長候補

大連市制改革に關する樞府會議は十二日開會の豫定が十九日に延期される模樣であるが右に伴ふ大連市長の候補としては和歌山縣知事清水良策氏が擧げられ、副市長には州廳財務部長田中稔氏、會計課長(收入役)には關東局理事官北角義作氏の呼聲が高く、また一說には市長として關東局庶務課長御廚信市氏を、副市長には關東局學務課長成田政次氏、會計課長には北角氏がなるのではないかと見られてゐる

東北、北海道の
物產多量購入
必需品會社支配人東京で語る

【東京國通】今年二月新京に設立された滿洲生活必需品配給株式會社は十四年度において內地から約八千萬圓の生活必需品を購入することになり過般來同社岩田支配人、江村滿洲國經濟部事務官等一行が大阪、京都、名古屋、仙臺、北海道の各地を視察中であつたが十一日東京で記者團と會見左の如く語つた

東北六縣、北海道方面にはわれわれの欲しい多くの商品があり且つこの地方から滿洲移民も相當に出て居り將來この地方と結んで行くことは東北振興の一助にもなり、成可く澤山買ひたいと思つてゐるが、何分にも數千萬圓の巨額に上る大量商品を購入するのであるから東北地方のやうな小生產者と直接取引をする事は商品數量の調達に大きな不便を感ずるので結局小生產者の組合を作つて貰ふか東北工業を通じて購入するやうにならう、取引條件の如きも從來大連沖渡しとされてゐたが、今一歩進めて東京大阪等の現地渡しとし運賃關稅等諸掛りは當社で負擔し一方支拂も送金手形、現金で荷主生產者が出來るだけ早く代金を入手し得るやうにしたい、取引の便に資するため小樽、仙臺はじめ全國各地に駐在員を置きたいとも思つてゐる

北支への旅行者
新京からは幾分下火模樣
代りに滿ソ國境へ

〃北支北支と草木もなびく〃歟の文句でないが內地から、朝鮮から北支へ押し寄せる旅行者の群は各列車をすしづめ滿員、物凄い輻輳を極めてゐるが、滿洲からの旅行者は昨年に比べ總括的に幾分下火の傾向にあり、これを新京に就いて見ると本年一月から三月末まで中央通署で許可證を發給した日本人の總數が六百六十名、うち男子三百七十五、女子百五十九でこれを職業的に分類すると土木建築、土砂加工といつた建設關係者が斷然首位を占め、泡沫景氣をあて込んだ女給其他接客業者がぐんと減つて僅かに十九名に落ちたことも北支の堅實な建設時代に入つたことを物語つてゐる

行先地は依然北京が最も多く二百二十七、次が天津の百三十、青島四十六、石家莊、張家口の四十一、上海三十六、太原二十七といつた順序で中には單身包頭、厚和、濟南、新鄉方面へ乘り込むものもあるやうだ更に面白いことは北支への出足が鈍つた代りに東北西滿國境所謂特別地區への旅行者乃至移住者が急激に增加し、三月一ケ月に許可證を發給した總數は日本人男百四十九、女三十五合計百八十四に上りなほ漸次增加の傾向にあることは今まで危險視されてゐた國境邊境の治安の確立と滿洲國產業五ケ年計畫の進捗に伴ふ開發を物語つてゐる、なほ以上の數字は中央通署のみのものであつてこれを新京全體から見るとき一ケ月約五六百の男女が移動してゐるものと云へる

待望の共同便所
愈よ本年中に登場決定

衞生上から見てはたまた都市の文化面から見て一日も早く出現を翹望されてゐる公共便所の設置問題は其後特別市公署にて調査研究の結果當然可及的速かに設置すべきものであるとの意見に到達し、取敢へず公共便所のため數年來運動を續けてゐる長崎平次郎氏より願書提出の東一條、曙町交叉點附近の三角地帶に試驗的に設置を許可しその結果如何によつては更に一ケ所に設置を許可する意向の如くであるが建設は同三角地帶の土地問題が解決次第直ちに着工する筈で、地階は最新式水洗式便所、三階は賣店、三階を廣告塔とせる瀟洒な公共便所が本年中に待望の市民の前に現はれるであらう

野犬が居なくなり
通學兒童喜ぶ
良効果に夜間野犬狩も實施

狂犬病撲滅に必死となつて活躍してゐる首都警察廳衞生科では管下各警察署を督勵し四月初めから畜犬の豫防注射を實施すると共に連日に亘つて野犬狩を行つてゐるが右野犬狩の結果南新京方面住宅街で通學兒童の脅威の的となつてゐた野犬が次々と捕へられ父兄達を大いに安心させてゐるので、更にこれを徹底さすため夜間の野犬狩を行ふことになつた

動員大會參加者は
學校、寺院に宿泊
旅館難こゝにも響く

五月二日訪日宣詔記念國民動員中央大會に參加する團體代表者は約五萬人に達し、全滿は勿論のこと日本、中支、南支方面よりも多數參加することとなり市內宿屋では到底收容し切れぬので各學校、寺院、劇場を全部開放して臨時宿舍に當てしめることゝなつたが何れにしても當日は興亞青年の意氣は新京を中心にして燃え上り國都始つて以來の膨脹を來すことゝなるので、十二日午後三時より市公署會議室で協和會、市公署その他の關係者が參集國都市民動員計畫並に當日の諸準備について第一回の打合せ會を開いた

街の日記

國婦分會新設計畫

國防婦人會首都本部では第一、第三、第四、第五各政府代用官舍方面に未だ分會が設置されてないのに鑑み、本部の强化擴充を圖る見地からこれが設立に邁進することゝなり目下計畫準備中であるが、近く實現するものと見られてゐる

陸軍病院へ奉仕

國防婦人會首都本部電々、櫻、萬壽、櫻木の四分會では十日から十三日まで陸軍病院に於て同院の眞綿布團の製作及び被服修理と勞力奉仕をしつゝある

巡回衞生映畫會

木の芽時から梅雨期にかけて各種傳染病の發生期を目の前に控へて首都警察廳衞生科では市民の衞生思想を向上さすため映畫による市民衞生教育を企圖近く滿映とタイアップして全市の各小學校講堂を借受け無料巡廻衞生映畫會を開くことになつた

吉野區町會長會

十一日午後十時より記念公會堂に於て吉野區町會長會議を開催、左記事項について協議した
一、植樹節苗木配布の件
一、奉公隊訓練に關する件
一、宣詔記念日動員大會の件
一、その他

大新京擴張工事

富士町カフェー大新京は開店以來好成績を上げてゐるが、同店ではかねて店內の大擴張を計畫中のところこの程當局の承認を得たので愈よ近く工事に着手することゝなつた、即ち現在のテーブル數は三十六で擴張案はこれを六十に增加しやうとするものである、竣工は六月末の豫定

あす(十三日)

▲吉野國防婦人會役員會 午後八時より於記念公會堂
▲疊同業組合總會 午後一時より於記念公會堂
▲動員大會々議 午後二時より於國防會館
▲馬政局種馬場長會議 第二日於日滿軍人會館
▲優秀代用品展覽會 於寶山百貨店
▲青山會、於中央飯店 午後六時

今晚の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「日章旗を仰いで」(大阪)中村淑子▲七・四〇講演(東京)幣原坦▲八・〇〇オルガン獨奏(哈爾濱)▲八・四〇邦樂名曲選第一回「長唄」(大阪)富士田新藏外▲九・一〇詩吟物語「日柳燕石」(東京)山田積善外

滿洲印刷株式會社

新京日本橋通七四雙發洋行は今回滿洲印刷株式會社に改組、光永修造氏代表取締役に就任した

米評論家ウイリアム氏

滿支視察の途にある米國評論家ウイリアムイングリス氏は對外經濟調查委員大友波雄氏同伴、滿鐵早川英文係主任の案內にて十二日午前十一時四十二分着列車で來京、ヤマトホテルに投宿十五日まで滯在の豫定

滿鐵人事

奉天鐵道局總務課長兼人事係長 參事 坂田 兼二
兼務を免ず 奉天鐵道局營業課長兼貨物係長 參事 金田 詮造
兼務を免ず 大連埠頭事務所營業長 參事 松原 源吉
大連埠頭事務所勤務を命ず 奉天鐵道局總務課文書係長 副參事 山口 俊生
大連埠頭事務所庶務長を命ず 總局水運局長兼水運課長事務取扱 參事 西村 力造
兼務を免ず 大連埠頭事務所庶務長 副參事 大津 徹
總局水運課長を命ず 總局水運局水運課 副參事 中川 整
大連埠頭事務所營業長を命ず

農村地區施療

新京特別市公署では郊外農村地區の厚生工作に重點を置き諸計畫を實施してゐるが、今度は左記日程に依り科員二名醫師二名、看護婦四名をもつて巡回施療班を組織し、巡回施療施藥をなすこととなつた

二十四日大屯區范家店區事務所、二十五日合隆區上台子區事務所、二十六日南河東區小河沿子區事務所、二十七日淨月區和家屯警官分駐所、二十八日北河東區八里堡區事務所、二十九日双德區双德店區事務所

素晴しい前人氣 愈よあす幕開き 待望、市川猿之助一座

果然、素晴らしい前人氣を煽り前賣券の賣行きからしても開演當日の壓倒的盛況を豫想せしめてゐる市川猿之助一座の百余名からなる豪華歌舞伎の國都蓋開けは愈よあすに迫つた、一座の顔ぶれは曾て猿之助が春秋座を組織して以來の人々ばかり、當時所謂日本に於ける歌舞伎界の幾つかのしきたりにあきたらず革命の烽火をあげた猿之助と其一黨が多くの非難攻撃迫害の手を試練の十字架となしあらゆる困苦と慾と誠と斷決で押し切つた努力が報はれて今日の搖ぎなき名躍を築き上げたのである、その舞台上の價値はここから押しても如何に魅力のあるものであるかを知るに足るであらう、猿之助の女房役とも言はれてゐる八百藏は猿之助あるところには絶對にありといはれた人「伊賀之亮と天一坊」は伊賀之亮に八百藏が扮し天一坊に猿之助が扮しこの兩者の一分のすきのない名コンビは舞台の驚異といはれてゐる程である、今回の出し物の中でもこの名コンビによる「伊賀之亮と天一坊」はは大きな呼び物であり、これに猿之助得意の所作事「連獅子」「操り三番叟」「奴道成寺」などを配し恒例年一度の國都大歌舞伎の絢爛たる幕開きは芝居ファンならば絶對に見逃し出來ないものであらう

【寫眞は奴道成寺の猿之助】

オリヂナル・シナリオ懸賞募集

映畫世界社は左の規定でオリヂナル・シナリオを懸賞募集し當選作及び映畫化有望の佳作を日活多摩川で映畫化する事になつた

題材を現代に採るストオリイ風のシナリオ、四百字詰五十枚、締切六月卅日、當選作一篇賞金五百圓、副賞映畫世界社シナリオ賞牌、佳作三篇記念品、審査員飯島正、飯田心美、筈見恒夫、友田純一郎、倉田文人、内田吐夢、吉田勝至、須田鐘太、橘弘一路、大黒東洋士、映畫之友及び映畫ファン十月特別號に當選發表、當選作は映畫之友に掲載、應募宛名は映畫世界社シナリオ係

本社演藝放送當選歌手 肥後敦子さん唄ふ！ 今、明晩長春座ステエヂから

長春座の警察官慰問基金募集「新人歌手獨唱と短篇映畫の夕べ」は既報の如く今、明夜二日間本興行終了直後（十時廿分豫定）より開催されるが歌手は本社主催の演藝放送新人募集に初當選以來連續三回當選の優れた藝歷を持つソプラノ肥後敦子さんで歌ふ曲は「父よ貴方は強かつた」「母の歌」「愛染かつら」「スパニヨラ」他で伴奏には後藤貧公氏のアコーデオンがつく

映畫は吉本興行の「寄席の夕」三映社「春の日本」他各社ニユースで料金は廿錢である

【寫眞は肥後敦子さん】

仙人掌

千島の小千島クンの珍藝についてはすでに本欄で紹介濟で御承知の方も多いと思ふがこの頃彼女のそれは愈よ至藝の域に達して來た、春ともなれば娘十八まさにハリキリの貌ではある▼ところで些か春の哀愁を感じさすのはこゝの小太郎クン、去年の暮から病んでなほ病院に在り、但しだいぶん元氣になつたことはなつた由、舊知諸賢にお報せして置く▼さて方角變つても一人ハリキツテ居るトイツペイトのヘツパン女史、そろそろコドモの域を脱して來た、それでも「お客とお客の間に坐るのは嫌や」なんて言ふ、スミに居いといていいのかな

雜音

東海林太郎一行の後をうけた豐劇のプロは「エノケンのびつくり人生、がつちり時代」に松竹「明朗親子總動員」を添へて月曜日スタートの日取りの悪さにも拘はらず好調な入りを見せてゐる、土、日曜日にアブれたこゝの映畫ファンが押しかけて來たやうな有様である▼當キネの先週洋畫プロは連日好調な客足を見せてゐたが「家庭日記」の初日はやゝ不調の傾き、なほ高瀨實乘「中止」は「延期」の誤りにつき訂正、又次週プロは高瀨來演延期のため變更されて東寶「裸の教科書」にアナ・ベラの「君と暮せば」の併映となつた次いで東寶「船出は樂し」「盗賊交響樂」の豫定▼新キネけふから寫眞替り、こゝも同じ封切プロの不足である、阪妻、轟の幕末物「闇の影法師」と千惠藏、小杉、山本、花柳の「人生劇場殘侠篇」の二本立、大衆向き魅力の豐富な點下手な封切物よりも增しである

晝夜用心記（ちうやようじんき）

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（一二九）

人さま〴〵

舟次郎は、つか〳〵と、相田佐兵衛の傍にやつて來た。

『一寸お尋ね申しますが、芹澤の殿樣は、お在でになりませうか……』

『殿樣は、只今は、お留守だが』

佐兵衛は、かう言つてからじろ〳〵と、舟次郎の樣子を見やりながら

『お前は、何處の者だ。……どんな用事が、あるのだ』

『殿樣が、お在でにならなけりやあ何を申上げても仕方はございません……ちつと、野暮な話でございますからね』

舟次郎は、かう言つてから相田佐兵衛の傍を離れて、無遠慮に內庭の方に歩き出した

『これ、これ……お前は、何處に行くのだ。お屋敷の中を勝手に歩き廻つては、困る』

『いゝえ、どうも濟みません……又助さんとかいふ人に、一寸お目にかゝりたいのですが……』

『今は、いかん……又助は、お屋敷の御用をしてゐるから用があるなら、また、今度にしてくれ』

相田佐兵衛老人は、なにか舟次郎の、その擧動から、危險なものを感じたので、かう言つて、斷つた。

『さうですか、それなら仕方はございませンが……お前さンから、又助といふ野郎に、よくさう仰有つて下さい。……手向ひも出來ないやうな柔順しい男を、よく痛めつけてくれた。……今度、會つたらこの返報は十分にしてやるつもりだからと――』

舟次郎は、多少、あつけに取られて、眼を白黑さしてゐる佐兵衛老人に、かう言つてふいと、芹澤の屋敷を出た。

『おい、市助さん……また、今度にしよう。又助といふ野郎は、出て來なかつた……』

塀外に待つてゐた市助を誘つて舟次郎は、竹籔の傍の、市助の家にかへつて行つた。

『何んだ、市助さん……お前のとこは、また、馬鹿にきれいになつてるぢやないか』

舟次郎は、市助の家の內部に這入つて、びつくりしたやうにかう言つたが、それがまた、市助をひどく淋しがらせたやうだつた。

『何んだ、お前……何も、くよくよするこたあないぢやねエか。もつと、人間といふ奴は、氣を大きく持つもんだ。……お吉さん、一人が女といふわけぢやアあるめえし……』

『ま、舟さん……よく考へて見て下さい。私は、なにも、私が一人で暮すのなら、こんな家を借りたり、道具を買つたり、そんな無駄なことはしません……お吉と一緒に世帶を持つのが樂しみで、こんなに一生懸命になつて、買ひ集めました……』

『ふん、太い阿女だ……だから俺ア女てえ代物は化物みたいなやうで、油斷がならねエといふのだ』

『けれどね、舟さん……私はお吉にかぎつて、化物のやうな女ではないと思つてゐます……』

『ふン、お前まだ、そンなことを言つてゐるのか。――先刻、又助といふ野郎が、お前にいつたといふぢやねエか。……あの野郎の口裏から察しても、芹澤といふ旗本がどうにかしてやがるに違ひないンだ』

『………』

市助は、とぼンと、影のやうにうづくまつて、疊の目をつまぐつてゐた。

『俺も、あの芹澤といふ旗本には少し言分があるンだ…』

舟次郎は、ふと、雪江のことを思ひ出すと、胸が熱くなつてくるやうな感じだつた。

『なあに、市助さン……心配することたアねエ。今に、芹澤と、お吉の阿女の居所を俺は突き止めてやるからな。……お前を、こンな目にあはせやがつたお吉は、お、俺はたゞぢや置かねエ』

『とゝ飛ンでもない……舟さン、お吉に會つても、あんまりむごいことはしないで下さい。おねがひですから』

市助は、拜むやうに、かう舟次郎にいふのであつた。

商況欄 十二日前場

海外經濟電報

- 倫敦金塊 七磅八志六片〇〇〇
- 紐育金塊 三五弗〇〇〇
- 倫敦銀塊 二〇片〇〇〇
- 同先物 一九片一六分一一
- 紐育銀塊 四二仙四分三
- 孟買銀塊 五三留比六分二

▲市俄古小麥

- 五月限 六八仙八分五
- 七月限 六八仙〇〇
- 九月限 六八仙八分五

▲紐育棉花

- 現物 八仙七四
- 五月限 七仙九九

▲印棉

- 七月限 七仙七六
- 十月限 七仙四九
- 十二月限 七仙四四
- 一月限 七仙四三
- 三月限 七仙四八

カルカッタ麻袋

- ブローチ 一五二留比四分一
- オームラ 一三六留比八分七
- ペンゴール 一二三留比八分三
- 鐵筋 二七留比八分五
- 青筋 三〇留比八分五

▲紐育株式

- スチール株 四七弗〇〇
- アナゴンダ株 二二弗二分一〇

▲外國爲替

- 米英爲替 四弗六八仙八分一
- 米日爲替 二七弗三一仙
- 米支爲替 一六弗一八仙
- 米佛爲替 二仙六四、八分七
- 英米爲替 四弗六八仙一一
- 英日爲替 一志二片〇〇
- 英支爲替 八片八分三
- 英佛爲替 一七七法郎七五
- 印日爲替 七八留比二分一

▲滿洲中銀爲替

- 紐育向 二七弗四分一
- 倫敦向 一志二片二分九

▲阪神爲替

- 對米賣 二七弗[illegible]
- 對米買 [illegible]
- 對英賣 一志二片[illegible]
- 對英買 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付・大引

東新、大新、鐘紡、同新、帝新、洋[illegible]、日魯、郵船、同新、日石、日立、日產、滿業、電工、東電、日鐵、滿新、糖新、日曹 [values illegible]

▲大阪株式（短期）

大新、新東、鐘紡、滿業、日魯 [values illegible]

▲大連株式（短期）

五品、東新、滿鐵、鈔業、新紡、滿鐵、大新 [values illegible]

各地商品市況

- 土木 豆新 一三〇〇 一八三〇
- ▲大阪綿糸 四月限 [illegible]
- ▲大阪綿布 四月限～十月限 [illegible]
- ▲東京人絹 當限 出來不申
- ▲大阪棉花 四月限～十月限 [illegible]
- ▲大阪期米 當限・中限・先限 [illegible]
- ▲大阪人絹 出來
- ▲横濱生糸 不申
- 四月限～九月限・現物 [illegible]

各地特產市況

- ▲新京 豆 寄・引・出來高；●大 先限～八月限 [illegible]；●高粱 先物～八月限 [illegible]
- ▲大連 ●大豆 袋入～八月限 [illegible]
- 豆粕 現物～八月限 [illegible]；豆油 [illegible]

東京・本郷・神誠館　木曜　庚辰　先勝　建　奎宿

●一白の人 人の爲め[illegible]て却て怨みを受くる注意日 南と北と西が吉
●二黑の人 獨斷專行に誤りを生じ易し目上に問て吉し 東と南と北が吉
●三碧の人 運途壯んに見えても實益には稀薄し金談凶 西と東と壬が吉
●四綠の人 誠意を盡しても先方では其丈に認めざる日 巽と乾と壬が吉
●五黃の人 進んで事を謀る時は敵を求むる事あり注意 東と南と北が吉
●六白の人 氣を腐らさず本業大切に守れば吉日となる 巽と壬と庚が吉
●七赤の人 何事も徐々進みて秩序あるに吉入學尤も吉 巽と壬と庚が吉
●八白の人 前途の見込みに迷ひを生ずる日飲食も注意 東と南と北が吉
●九紫の人 運氣上吉にて少しは無理と思ひし事も亨る 乾と甲と乙が吉

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價（郵税一部五錢　一ケ月壹圓一ケ月拾五錢）廣告料金（普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢）
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇）
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

敵軍「四月守勢」に顚落

【北京十二日發國通】「四月攻勢」を呼號する敵は去る十日より漸く各地において所謂進攻を開始したものゝ如くであるが、その作戰は全く支離滅裂で、邀擊態勢を整へて待機しつゝあつたわが軍の「擊破作戰」●に遭つて一たまりもなく潰滅し、僅か二日にして既にその企圖は破れ去つたのみか、北部作戰においては逆にわが快速進擊に遭つて後套地區の要衝〇〇を失ふの狀態を呈し各線におけるわが反擊の熾烈さは「四月攻勢」をして「四月守勢」たらしめつゝあるの觀を示してゐる、即ち

一、東部戰線　去月下旬北上を企圖せる于學忠軍はわが〇〇部隊の包圍攻擊に遭つて既に潰滅、十一日未明より開封襲擊を開始した孫桐萱軍は、わが强烈な逆襲に遭つてその都度多大の損害を受けて敗走

二、南部戰線　九日新郷より夏縣、安邑、解縣等に進み來つた百四、十二師の敵はわが岩切、藤田、森本、田宮等各部隊のため痛擊を受けてその前線は既に潰滅

三、北部戰線　薩拉齊東南方より西進する敵は增子部隊の猛攻により十日を待たずして黄河南岸に擊退され更に我〇〇部隊の快速作戰は十一日突如〇〇を占領、逆に後套地區に對する進擊態勢を示してゐる、一方地上部隊に呼應する山口、原田以下の各空中部隊は先月下旬より潞安平地南山西黄河渡河點等各地に移動中の敵軍に對し連日猛擊を敢行して潰亂せしめつゝあり、敵軍最後の戰線建直しの企圖は脆くも崩壞に瀕するに至つた

興亞院陸軍打合

【東京國通】陸軍では十二日正午より陸相官邸において興亞院陸軍側連絡部長官と軍中央部との打合せ會を開き中央部より板垣陸相、山脇次官外關係部局長、連絡部側より喜多、酒井兩長官外關係官出席午餐を共にした後事務的打合せを遂げた

京包線西方後套地區へ
突如、疾風の行動
敵反擊の出鼻を挫く

【〇〇十二日發國通】潰滅の淵に臨む蔣介石四月攻勢に呼應して京包線西方後套地區一帶に蟠居する敵は我に反擊の氣勢を示すに至つたがこれが機先を制して敵の企圖を粉碎すべくわが〇〇部隊は十日行動を開始しその快速を利して疾風迅雷、陰山々脈を縫つて猛進、敵が反擊の據點と恃む〇〇〇に殺到、奇襲に狼狽する敵約三千に對して猛攻を加へ、十一日午後五時廿五分遂にこれを完全に占領、城壁に日章旗を飜へした▼【〇〇十二日發國通】わが快速〇〇部隊の猛攻によりもろくも潰滅した後套地區の要衝〇〇〇附近にあつた敵は新編第五旅約二千（旅長安華庭）及び遊擊隊約一千合計三千の兵力で、京包線方面反擊の機をうかゞつてゐたものであるが、わが快速〇〇部隊の驚異的奇襲猛擊にひとたまりもなく潰滅し、遺棄死體約三百を殘し主力は南方に、一部は西方に敗走しつゝあり、しかして今次のわが〇〇部隊の安北城占領は敵の京包線西方々面反擊企圖を完全に覆滅すると共に所謂敵後套部隊の死命を制するものである

附近敗敵を急追

【〇〇十二日發國通】敵の行動地區重要據點安北を占領せる小林、辻村、大井、藤井、山口、堀内の各快速部隊は息つく暇もなく〇〇附近の敗敵を急追、日沒に入つて頑强に抵抗する敵に猛攻を加へ夜半に至るも銃砲聲殷々として陰山々脈に轟いてゐる、十一日午後十一時現在までに判明せる戰果は

一、敵遺棄死體三〇〇、兵馬四
一、鹵獲品＝機關砲、小銃手榴彈その他多數

門炳岳軍を擊滅

【包頭十二日發國通】綏遠黄河上流方面における第七、八戰區集團軍總司令傅作義の精銳門炳岳軍蠢動の機先を制しわが〇〇部隊はその快速をもつて疾風の如く進擊一擧に敵の據點を屠り去つた、即ち遠く西北地區より小林、大井、藤村、山口、島田その他の快速部隊は十一日百十キロを一氣に突破して敵據點の北側、西北側に進出、二千餘の敵を包圍激戰三時間にしてこれを占領赫々たる戰果を收めた

陸戰隊勇士の慰靈祭（吳城鎭）

開封襲來の敵邀擊
昨曉來激戰展開中

【開封十二日發國通】十二日朝六時を期して敵約一千はまたく開封市奪還を企圖城外西方より開封驛附近に襲來迫擊砲、輕機、小銃を猛射し來つたので、わが軍はこれを邀擊彼我交戰壯絶を極め、砲聲殷々として河南の平原にこだましてゐる

【開封十二日發國通】十二日早朝開封を襲擊し來つた敵はわが軍の猛擊に堪へかね漸次西方に向つて退却、わが軍は目下猛擊中

翼城奪還企圖の敵師團擊破

【臨汾十二日發國通】十一日午後發敵掃蕩のため翼城を出發、前進中の三村部隊は翼城奪還を目指して進擊して來た迫擊砲八門、山砲四門を有する敵八十三師の主力部隊と遭遇これと交戰大打擊を與へたが、敵は遺棄死體百六十三、負傷者三百餘を出し一部は北方へ、大部分は東方に潰走した

南曜村東方の敵を擊破

【臨汾十二日發國通】黑龍關方面に出動の結城部隊の一部は十一日午前五時頃南曜村東方四キロの海拔一、八八六米の高地で敵七十二師麾下の四三團に屬する部隊と遭遇、高地を利して抵抗する敵を擊破、附近部落を完全に掃蕩して多大の戰果を收めた

曲沃東南に來襲の敵を潰滅

【臨汾十二日發國通】十二日午前十一時頃約一千の敵遊擊部隊は曲沃東南方三キロ交里橋附近に進出攻擊し來つたが工藤部隊の一部はこれを邀擊徹底的打擊を與へて潰走せしめた

陸鷲平陸を猛爆

【〇〇基地十二日發國通】山口陸鷲部隊は十一日午後四時山西南端平陸を猛爆、陝西軍孫蔚如部隊の本據を潰滅せしめた

五寨完全占領

【太原十二日發國通】山西西部の敵遊擊隊根據地五寨を覆滅すべく〇〇を進發したわが太田部隊は途中隨所に少數の敵を擊滅しつゝ十日午後四時五寨に突入、同地にあつた山西保安隊を潰滅これを完全に占領した、五寨は昨年の河曲作戰當時より敵遊擊隊が此處を本據としてわが後方攪亂を策し、また敵の重要連絡個所ともなつてゐたものであるが太田部隊が突入せる時は敵の大部分は遊擊作戰のため何れにか出動した後で僅か百の保安隊がゐたのみである

江西湖北省境で敗敵殲滅戰

【武寧十二日發國通】十一日一齊に北進を開始した武寧方面のわが軍は、同夕刻敵遊擊隊の根據地たる眉眼山、長嶺を占領敵遺棄死體多數を得たが、若松、佐野、增田、藤村、原田の各部隊は敗敵を急追しつゝ更に北進、大屋田方面より西進し來れる坪島および快速古賀部隊と協力、十二日朝來洋港街を中心とする江西、湖北省境一帶に亘る急峻なる山岳地帶において大規模な殘敵掃蕩を行ひつゝある

北京に防共事務官
滿洲國政府から派遣

日、滿、獨、伊を樞軸とする防共協定は更に洪、西兩國を加へていよく强化の度を加へ、防共事務もこれ等協定參加國に極めて有效な措置が講ぜられてゐるが、政府は隣接中國臨時政府との間にもこの防共關係を設定するため這般來臨時政府側と折衝を重ねた結果、北京に防共事務官を駐在せしむることゝなつた、この防共駐在所には思想係の事務官一名及び屬官二名が配置され、日、獨、伊三國の防共事務所に呼應して防共警察陣の强化完璧を圖らんとするもので、近く人選を決定北京に派置される筈である

市汶街完全占領
西南に戰果擴張中

【漢口十二日發國通】去る六日以來南昌南方萬華山、西山、夕、徐庄、瀝口渡等一帶の據點陣地に據る頑敵を相ついで擊退し南昌南方地區を席巻中のわが津田、中田部隊の一部は十二日午前七時三十分敵中心據點市汶街を完全に占領し更に所在の村落に據つて抵抗中の殘敵を掃蕩しつゝ西南方に戰果を擴張中である、また武寧西方五キロ王庄、匯巷街の線に向け戰果擴張中のわが佐野部隊は附近一帶の陣地に據る凡そ三千の敵に對し九日

香港西北方に敵前上陸　南頭を占領

【香港十二日發國通】本日の當地支那紙及び英字紙は十日午前七時我陸戰隊約二百が突如珠江東岸香港西北の南頭附近に敵前上陸をなし所在の遊擊隊を蹴散らして午後三時には早くも南頭を占領したと報じてゐる、同地方は英領九龍と境を接してゐるが、國境方面は極めて平穩であると

租界内言論取締の重要覺書を手交
三浦總領事、フ議長を訪問

【上海十二日發國通】上海租界内の支那新聞、雜誌は事變以來苛烈な抗日記事論文を掲載、租界は勿論わが占領地區の治安維持に重大なる障害となり、これが取締りは國旗掲揚、法院接收の問題と共に租界問題解決の重大なる鍵とされてゐたが、十二日午後三時我三浦總領事は寺崎領事を同伴共同租界工部局にフランクリン工部局參事會議長を訪問租界内言論取締の重要覺書を手交してこれが解決の第一歩を踏出すに至つた、覺書内容は共同租界内にある多數言論機關が

一、租界内抗日テロ犯人を蔣政權の愛國者として取扱ひ犯人を庇護するのみならず
二、わが占領地區内における支那軍遊擊隊活動を過大に報道して民衆を煽動し、且つ
三、重慶政府の手先として舊正月をはじめ、孫文逝去記念日、革命先烈記念日などに關して市黨部の指令を掲載する

など治安維持の觀點よりして頗る遺憾とせらるる點多きに鑑み、先般租界内テロ抑壓に關する我方との協調的精神に基き租界當局の善處を要求したもので、わが方としては租界内反日新聞、雜誌、圖書の發行ならびに販賣の絕滅を期したものである、なほ現在わが方では蔣政府側より新聞檢查所を接收、租界内新聞の檢查を實施してゐるが、抗日紙の殆んど全部はその檢閲を免れるため名義を英米に藉り第三國の庇護の下に抗日宣傳を續けてゐる實情にあり、わが方では共同租界當局の善處を要望すると共に上海駐在英米兩總領事を訪問、それぐ注意を喚起する筈である

總領事館發表

【上海十二日發國通】十二日午後五時半在上海帝國總領事館發表＝上海陷落後一年有餘に及び蔣政權は重慶の奥地へと逃避したる今日に於ても租界内にて發行さるゝ新聞、雜誌の大部分は依然重慶側機關の指導の下に反日宣傳に狂奔しつゝ支那民衆の抗戰熱を煽動し、或は反日意識を鼓舞するなど反日行爲を公然と行ひ居る結果、租界内言論機關による反日行爲は當然工部局において嚴重取締るべきものなるのみならず之が租界内治安維持の根本的障害を與へ來れるに鑑み、陸海外當局はこれが對策を研究中なりしところ三浦總領事は四月十二日午後三時寺崎領事と共にフランクリン議長を訪問し、先般共同租界内テロ行爲防遏に關する工部局側と日本側官憲との間に成立せる諒解に具體化せられ居る治安維持に關する協調的精神にも鑑み租界内新聞、雜誌の嚴重取締方を要望せるところ當時の覺書を手交するところありたり、フランクリン議長は右申入れに對し諒承する旨を答へ今後とも取締につき十分なる措置をとるべき旨を約せり

九州地方空襲警報解除
陸軍省發表

【東京國通】陸軍省發表＝十二日午後西部防衛司令部においては蔣介石の所謂「四月攻勢」の一部としてわが國土空襲準備あるを察知し、さきに九州地方その他につき警報を發し警戒を嚴にしたるも、わが陸海軍飛行部隊は機を失せず敵飛行場を爆擊し、未然にその企圖を挫折せしめたるをもつて該警戒を解除せり

英艦隊蠢動に
伊、强硬決意

【ローマ十一日發國通】アルバニア問題の一段落と共に危機は東地中海に移つた觀があるが、イタリー政府當局では英國地中海艦隊の活動に重大關心を持し左の如き强硬な見解を表明してゐる

アルバニア問題はイタリー、アルバニア兩國の問題で、然も既に萬事一段落を告げた際、英國艦隊の蠢動はイタリー牽制の意味を持つものだらうが、之は問題の核心を諒解せぬ見當はづれの沙汰といふ外はない、イタリーはかゝる恐嚇に驚くものでなく、又如何なる妨害干渉にも動ずるものではない、ギリシャが英國の手先となつて挑發的態度をとればいざ知らず、しからざる限りイタリーの正義の膺懲は他に波及する心配はない英國のこの種措置は英國自身の不正なる野心を暴露するものといはざるを得ない

大部隊の動員を終了
伊コムミユニケ

【ローマ十一日發國通】イタリー政府は地中海の危機に對し最近大規模の動員を行つてゐると傳へられる、イタリー政府は十一日コムミユニケをもつて今次動員の完了せる旨を發表した、コムミユニケ内容左の通り

イタリー政府は最近一九〇一年より一九一二年に至る各年兵全部を招集したが、これに一九一七、一九一八兩年の現役兵及び最近召集した一九一九年兵の一部並びに他年度の特科兵を合して目下ローマ市周邊の地域にある陸軍兵力は莫大な數に達した、イタリー政府は今後不測の狀態が起らぬ限り他年兵の召集は行はぬ意向である

人事往來

▲大友七美英氏（日本經濟聯盟調查員）十二日來京ヤマトホテル
▲川南秀三氏（會社員）同大都ホテル
▲濱野清人氏（商業）同中央ホテル
▲井本傳次氏（同）同
▲通善直次郎氏（材木商）同
▲辻彥六氏（同）同
▲畑野清氏（商業）同
▲西川富士雄氏（貿易商）同
▲平塚安次郎氏（官吏）同
▲村尾重孝氏（鴨綠江水電監査役）同滿蒙ホテル
▲澤慶次郎氏（平北鐵道常務取締役）同
▲宅間佐山氏（京都市會議員）同
▲堀越武雄氏（京都府技師）同
▲杉本三郎氏（織物商）同
▲小谷利平氏（同）同
▲荒卷義勝氏（滿洲飛行機製作會社員）同
▲島田清氏（哈爾濱取引所理事長）國都ホテル
▲山崎健兒氏（日本棉花）同

偶語

最近の物價騰貴は國民生活を極度に脅やかしてゐる▼併し國民といつても細民階段、中流、上流を區別するとき『かう物價が騰つてはやり切れぬ』といふ聲の程度が中流以下と上流とは雲泥の相違がある▼中流以下の生活は物價の高低が生命を支配するのだから深刻だ▼その苦しみをよそに同じ日本人でありながら戰時下の國家は俺が支へてゐるのだといふ面をした資本家がありとすれば默認することは出來ない▼各人各說で泥棒にも理窟があるやうに資本家にもいろく言分はあるにしても今の時代に資本家が自らを犧牲にするのでなくて一體誰がこれ以上の犧牲に耐へるであらう▼そんな言ひ草を一々聞いてはゐられぬ一刀兩斷に裁斷するところに非常時の本言がある▼我々は戰時中だけは何とか國内で無理な荒療治をせず切り拔けて行きたい心で一杯なのだ▼この希望を裏切らないやう資本家の反省を望むこともまた一杯だ

社說　脅ゆる佛蘭西

佛伊の對立は今や十字路に立つてゐると言ふことが出來る。そして若し事態が今後益々險惡の度を加へれば、戰爭勃發の可能性も存するのである。伊太利が今回の領土要求を進めた背後には、昨秋のチエコ分割に對して獨逸の示した態度及び結果を回顧し、その伊太利的實現を考慮した跡が濃いのである。チユニシヤ返還の叫びが伊太利の議會から發せられるや、チユニスの伊太利人が「我々はランシマンを欲する」と呼應したことからでもそれは推察されるのである、けれどもチエコ分割の例を伊太利の場合に豫想することは殆んど不可能と言つて差支へなく、それだけ現在の事態には切迫したものが感ぜられる。したがつてこの危機がいかに發展したとひ一應ではあれいかなる解決點を見出すかは、歐洲今後の方向に大いに影響を與へることになるであらう

伊太利の對佛領土要求は佛蘭西の生命線を極端に脅威するものである。先づチユニシヤであるが、こゝのビゼルダ港はボニフアチオ港（コルシカ島）及びツーロン港（地中海艦隊の根據地）とゝもに三角形をなして佛蘭西本國とモロツコ、アルゼリア、チユニシヤを結ぶ基本線を構成してゐる。この線によつて佛蘭西國防の重大要素たる有色部隊及びその他の人的資源の本國への補給が確保されてゐるのである。さきの歐洲大戰の時には實に七十五萬の土人が兵士及び勞働者として募集され、そのうち六十六萬五千人が佛蘭西に送られたことを考へてみても、佛蘭西國防上に於ける植民地の重要性が推察される。そして所謂土人部隊の中堅はアルゼリア、チユニス、モロツコ出身の北アフリカ人セネガル、スーダン、ギネア灣に沿ふ土人から成る東アフリカ人であり、それらの部隊を戰時に佛蘭西がどれだけ利用し得るかは、全く地中海交通路の自由をいかに確保し得るかにかゝつてゐるのである。一九二二年に或る代議士は議會に於いて「若し我々の人口增加率が現狀のまゝ低下すれば、我々の子供の時代には兵役年限を十年に延長せねばならなくなるであらう」と嘆いた由である。佛蘭西人口の增加率は獨逸、伊太利に比して非常に低く、また嘗つて大きな頼りとしてゐたチエコ軍隊の援助が期待されなくなつた現狀に於いては、佛蘭西國防上に於ける土人部隊の重要性は大戰當時より更に著しく高まつてゐるわけでなる。かくてチユニスのみならず、さうした生命線的な地中海交通路を斷たれる危險に對しては佛蘭西は非常な憂慮を感ぜざるを得ず、今や地中海を貫いて伸びようとする伊太利に對して佛蘭西が感ずる脅威の程も察されるのである。

低物價政策完遂
總動員法物價關係條項を 全面的に發動準備

【東京國通】戰時低物價政策遂行のため政府は既に總動員法第十九條（戰時物價統制條項）を發動することに決し、目下これに基く價格運賃保管料、加工賃等の統制令原案の調整に關し企畫院を中心に商工、鐵道、農林その他關係各省でこれが急速立案をなさしめてゐるが今後實施さるべき戰時低物價政策は長期建設に即應する國民生活の安定と輸出の振興及び百億豫算の圓滑なる實施等に積極的な寄與をなさしむるべきもので、しかもその目標を一應事變前物價水準に置く適正なる低物價の全面的形成にあるのであるから第十九條の發動だけでは低物價政策の完遂は不充分の感を免れず、企畫院でもこの點に積極的な重大關心をもち既に十九條の發動準備を進めるとゝもにこれと關聯して總動員法の物價關係諸條項の全面的發動に待機するためこれが研究準備に着手しつゝあるので中央物價委員會で立案中の低物價政策大綱が政府の方針として採擇され順次具體的に施策される上においては十九條に引續きこれら關係諸條項も發動を見ることゝならう、因みに十九條を樞軸とする物價關係諸條項は左の如くである

一、第六條（從業者の使用、傭入、解雇、賃銀等の戰時統制）
一、第十一條
一、第八條（物資の生產、修理、配給、讓渡その他の處分使用消費所得及び移動の戰時統制）
一、右の他九條（貿易統制）十條（物資の使用と收用）十四條（鑛業權等の使用收用）十六條（設備の新設擴張の統制）、十七條（統制協定の强制）、廿一條（國民登錄）等がある

利益配當審査委員會

【東京國通】大藏省では十一日午後第一回利益配當審査委員會を開催總動員法十一條に基く會社利益配當及び資金融通令中利益配當に關する規定の運用方針につき協議の結果會社の利益配當に關して同委員會に附議すべき事項は大體主務官廳が增配を妥當と認めた場合に限るもので增配不可と認定した場合には附議せざることに方針を決定した

在張白系露人 興亞運動に邁進

【張家口十一日發國通】張家口在住六十名の白系露人は日滿支蒙一體の東亞新秩序運動に寄與すべくかねて反共委員會張家口支部を設置して熱烈なる反共運動を續けて來たが今回張家口極東ロシア會館の竣工を見て十二日午後三時より盛大なる開館式を行ふのを機會に更に大興亞運動の有力なる一翼として猛運動を展開することゝなつたが同開館式の際には天津の北支白系露人反共委員會議長バスツーヒン氏が出席して訓示を行ふ筈でまた張家口支部長ガーリツキー氏は午後七時四十分から「ロシアの夕べ」に反共委員會の設立に就き講演放送をすることになつてゐる

張家口邦人激增

【張家口十一日發國通】躍進の一途を辿る蒙疆の首都張家口の日本人增加は物凄いほどで事變前四百人だつた日本人がこの四月までに六千を超へてゐる、その中二百の無屆者並に旅館等に半永久的に滯在する者を數に入れると八千人は下るまいと觀測され海を越へ遙々滿洲、北支から流れ込む邦人の洪水は驚くのほかなくこの九月までには一萬を超へるであらうと見られてゐるこ、の邦人を處理する居留民會の評議員選擧は去月廿六日行はれ十人の評議員によつて民會豫算が編成されたがその總額四十三萬五千八百萬圓と云ふ尨大なもので邦人小學校の兒童も六百名の增加を見込して大增築をやつてゐる狀態である

ハンガリー政府
國際聯盟脫退を通告

【ブダペスト十一日發國通】獨伊樞軸に參加せるハンガリーは獨伊の例に倣つて早晚聯盟より脫退するものと豫想されてゐたが、十一日チヤーキー洪國外相はアヴノール聯盟事務總長に宛てハンガリーも愈々脫退する旨左の如き通電を發した

ハンガリー政府は本日を以て國際聯盟より脫退す、但し脫退後もハンガリーは依然常設國際司法裁判所との協力を持續し國際勞働機關の諸活動に參加す

ペルー、ハンガリー國の通告受理

【ジユネーヴ十一日發國通】ペルー政府は去る九日アヴノール聯盟事務總長宛聯盟脫退を通告し來りハンガリー政府もまた十一日相次いで聯盟脫退を通告し來つたがアヴノール事務總長は十一日兩國政府に對しそれぞれ脫退通告を受理せる旨回答を發した

英佛のバルカン使嗾
獨伊包圍に狂奔
＝獨紙一齊に論難＝

【ベルリン十一日國通】十一日のベルリン各紙は一齊に英佛兩國が新聞を動員して頻りにバルカンの危機を云々してゐるのは此の機を摑んでバルカン諸國を使嗾し對獨伊包圍陣を完成せんとする意圖に出たものであるとこれを痛擊してゐる、主なる論調次の通り

△フエルキヤツシヤー・ベオバハター紙

英佛兩國はアルバニア及びツオーグ一世の運命に對して現實に何等の利害關係も有しない、只英佛兩國が恐れてゐるのはイタリーがアルバニアを手に入れる事によつてアドリア海の咽喉を扼しアドリア海を英佛の手から切り離すと共に有事の際にはイタリー海軍の有力な根據地にしようとしてゐる事實なのだ、民主々義諸國が凡ゆる虛構の宣傳をもつてバルカン諸國を誘ひ、對獨伊包圍陣を完成せんとしてゐるのも此の爲に外ならない

△ベルソーナ・ローカル・アンツアイガー紙

ロンドン及びパリ政界が興奮してゐるのは歐洲平和が危機に瀕してゐるからではなくイタリー今回のアルバニア進出に依り英佛の對獨伊包圍策が重大な脅威を受けたからに外ならない、英國政府筋ではイタリーのアルバニア進駐は英伊協定に違反すると考へてゐるらしいが、英國がコルフ島を占領してこれを第二のマルタ島と化し、ギリシアが英國海軍の爲にその港灣を提供するやうな事にでもなればこれこそ英伊協定に違反したものと言はねばなるまい

伊義勇兵のスペイン撤收
用意ありと英に通告

【ロンドン十一日發國通】十一日のロイテル通信はアルバニア攻略の一段落後においてイタリー義勇兵はスペイン撤收を行ふ用意ある旨ム首相より英國政府に通告したと左の如く報じてゐる

最近英國政府はイタリー政府に對しスペインにおけるイタリー義勇軍の即時象徵的撤收を要請したがこれに對しム首相は英國政府に對し五月早々スペインに駐留してゐるイタリー義勇兵を撤收するため確約を與へる用意がある旨通達した

洪國首相、外相 獨伊訪問

【ブダペスト十一日發國通】ハンガリー首相テレキー伯並に外相チヤーキー伯は來る十七日正式にローマを訪問、ムソリーニ首相及びチアノ外相と會見して時局につき懇談を行ふに決定した、兩相ともローマには三日間、ローマから歸還後は更にベルリンに赴き廿日のヒトラー總統の五十歲誕辰祝賀會に參列する筈でハンガリー首相、外相の相次ぐローマ・ベルリン訪問は時節柄特に重視されてゐる

龐炳勳麾下の敵 虱潰し爆擊

【○○基地十一日發國通】山西省潞安、沁源に潛入し四月攻勢の機を窺つてゐた敵を逐次擊滅しつゝあつたわが陸の荒鷲はいよいよ九十の兩日に亘り總攻擊を開始した、河南山西の省境の峨々たる山岳地帶に立籠る密雲を突破して地上に蠢動する敵部隊の上へ雷鳴の如く襲ひかゝり炸裂する巨彈の轟音は谷間に谺し息をもつかせぬ猛襲に敵は大打擊を受けたもの、如くわが蹂躙するにまかせた、この總攻擊には須藤部隊長自ら編隊を率いて出動河南省淸化北側の山地に蟠居する炳勳麾下三千の部隊を攻擊敵は山間の小部落に分散してゐるので識別最も困難であつたが新銳機は雨天を冒して相次いで急降下を試み敵を虱潰しに爆擊して全機無事歸還した、その後天候更に惡化したに拘らず持田伍長以下編隊機は敢然爆擊を決行、山西省澤州附近山間の敵を叩き潰して意氣軒昂なほも第三次空爆によつて山西省內の敵は全く出鼻を挫かれ戰意喪失の有樣である

冀中の掃匪狀況

【北京十一日發國通】冀中地區の殘敵に對する討伐は山西南部の敵軍掃蕩と共に敢行され多大の戰果を擧げてゐる

一、時崎部隊は八日午後一時牛白洋淀南方任邱東方十六キロ鄭各莊附近の二團を包圍、交戰廿四時間の後九日午後一時完全にこれを潰滅敵屍營長以下四十にしてわが戰死二、負傷五
一、雄縣警備の山本部隊は八日西方八キロ大陽附近で約五百の敵を攻擊東方に潰走せしめた、敵屍十
一、栗谷部隊は九日京漢線定縣西方八キロ鄭村附近で約二百の敵を砲擊潰走せしめた、敵屍八
一、易縣警備の稻葉、三樹兩部隊は九日西方五キロ林莊附近で二百の敵を擊破した敵屍十
一、密雲警備隊は九日東南方十二キロ道峪附近で百卅の敵を擊破した、敵屍廿

長射程砲で 風陵渡の敵痛擊

【運城十一日發國通】風陵渡前面黃河の中洲には玆數日來攻勢を企圖せる敵の一部が潛入して陣地構築を急いでゐたが、わが藤室部隊は數日間これを默過し大陸陣地成るを見すまして十一日朝敢然長射程砲を以て此陣地に猛射を浴せかけ、忽ち中洲にあつた敵軍は殆ど潰滅した、又同部隊は十日巨砲を以て趙村、西王村（風陵渡東方四キロ）に來襲せる敵部隊に大打擊を與へ潰走せしめた

夏縣附近の敵を潰走

【運城十一日發國通】夏縣南方二里裴介鎭に十一日午前五時李青庭の指揮する第四師約六百の敵襲あり、山砲、迫擊砲を以て攻擊し來つたが、わが岩切部隊は藤田部隊の協力を得てこれを反擊、猛烈なる白兵戰をもつてこれを南方山地に擊退した、敵遺棄死體二百、鹵獲品＝小銃五十、同彈藥三萬發といふ近來にない大戰果を收めた

包頭東方掃匪

【北京十一日發國通】包頭東方薩拉齊東南地區討伐に增援した在薩拉齊增子部隊は同地東南十七粁長免附近で敵三百を擊滅、黃河南岸に潰走せしめた、敵遺棄死體百、鹵馬四十、わが方戰死三

社會教育事務 主任懇談會

全滿社會教育事務主任者懇談會は各省公署の社會教育股長、社會股長、省立民衆教育館長等のほか民生部側より張社會司長、王社會科長その他弘報處、內務局關係官、滿映、電々代表者等卅餘名出席の上十二日午前十時から民生部內會議室で開催、張社會司長、王社會科長の訓示挨拶があつたのち懇談事項に移り、文化機關整備、各種民衆講習所充實敎化團體の確立、生活改善策等につき午前、午後にわたり懇談を重ねて午後三時頃終了それより新京中央放送局を見學の上同局で放送敎育に關し座談會を開き意見の交換を行つた、なほ第二日の十三日は映書敎育に關する懇談を行ひ一同滿映見學の上散會する

學校組合費賦課に
大使館教務部發表

昭和十四年度日本學校組合費の賦課に際し大使館教務部においては左の如き注意を發表した

□

日本學校組合費とは在滿日本人教育のため滿洲國內に居住する日本人が日本學校組合員として負擔する教育費の一部を指してゐる、これは昭和十二年治外法權撤廢の際日滿間條約に基き

帝國

に留保せられた在滿日本人教育の施行につき、新たに勅令が公布され、在滿日本人教育の經營主體として滿洲國各省の區域を管轄區域とする日本人公法人たる在滿日本學校組合を設立、在滿日本人は悉くその組合員となつて教育費の一部を分擔する義務を負ふことゝなつたもので、この點は市町村住民が市の經費として市稅を納付するとその立場を同じうしてゐる、昭和十四年度在滿日本人教育費は一千六百十四萬圓餘でこの中約百萬圓即ち全經費の約十六分ノ一が在滿日本人の納付する組合費の總額であるが、この組合費の賦課については滿洲國稅を納付する組合員に對し前年同樣滿洲國正稅たる勤勞所得稅額營業稅についてはその平年度額、自由職業稅額、家屋稅額の各年額の二割五分を學校組合費の年額として

負擔

せしむる建前の下に左の納期及び課率になつてゐる

一、昭和十四年分營業稅納付義務ある日本內地人につきその者の昭和十四年分納期に於る營業稅正稅額一圓につき五十錢
二、昭和十四年四月より昭和十五年三月に至る勤勞所得稅納付の義務ある日本內地人につきその者の各年に於る勤勞所得稅正稅額一圓につき廿五錢
三、昭和十四年分自由職業稅を納付する義務ある日本內地人につきその者の昭和十四年分各納期に於る自由職業稅正稅額一圓につき廿五錢
四、昭和十四年九月及び昭和十五年三月分家屋稅納付義務ある日本內地人につきその者の當該納期に於て負擔する家屋稅正稅額一圓につき廿五錢

納期

前年度の組合費の納期は年二期となつてゐたゝめ組合員に一時に多額の負擔をなさしむることゝなつてゐたが、昭和十四年度は右の通り滿洲國稅の納期と一致せしめた結果、勤勞所得稅を納付する者は毎月、營業稅及び自由職業稅を納むる者は年四期、家屋稅を納付する者は年二期に夫々分割納付することになつた組合費の徵收については前年同樣滿洲國稅捐局に委託して徵收するが、その取扱には從來不便があつたゝめこれを改め昭和十四年度は滿洲國稅の告知等に學校組合費を附記し稅捐局長と組合長との連名をもつて納入告知をなすことゝし、從つて納入は稅捐局のほか滿洲中央銀行本支店に納付することが出來ることゝなつた、なほ役所や銀行、會社等の職員の組合費は滿洲國稅と同樣勤勞所得稅送納書によつて納付することゝなつてゐる

合成ゴム試驗工場
技術的に行惱む

合成ゴム會社（資本金五百萬圓）は滿洲電化、ブリヂストン兩社の提携によりいよいよ來る十五日新京に創立總會を開くことになつた、同社事業は合成ゴム年產五キロトンの試驗工場を最初新京に設立する豫定を樹て、滿洲電化では五月頃着工、九月半ばには操業開始の方針でブリヂストン會社との契約も成立したものであつたが、工場の立地條件備はらざるため、即ち工業用水の不足、原料石炭及びコークスの手當難、或は資材不足のため最初の計畫である新京試驗工場設立の件は宙に迷ふに至つた、これに對し吉林の本工場設置の決定も近く迫りつゝある折柄、新京試驗工場より寧ろ將來の電化工業の發展すべき地に設立すべしとの有力なる意見が擡頭するに至り、かくの如く技術的方面を無視し、無理な立地條件の下に政治的な工場設置を計畫したことは大電化工業を計畫する滿洲電化會社として輕率の譏りを免れず、これが技術的充實が要望されてゐる

春の活躍馬を探る (3)

日本神風、蔦好調 脇山、久保田厩舎の顔觸

脇山厩舎に於ける本春の各抽登錄馬は玉日本、撫順、駿榮恒順、日本神風、天風、公富の七頭であつて、揃ひも揃つて輸入馬のみの顔觸れであるが尤もこの內公富は新京康德三年の秋抽逆輸入であるから聊か地元ファンの記憶にも新しい、以上の登錄馬に支障のない限り全部出場するものと見られる、全然判らぬ馬に就いて研究する場合、馬の優劣に對しては大體に於て故障のない限り賞金獲得額の高低に依るところ大であり、假りに豫後に於ける急激の變化はあつたにしろ、そう脚速に隔世の變化はあり得る筈はないのである、この未知七頭から賞金を探つて同厩舎の頭馬を押すとすれば先づ日本神風であらう、撫順昭和十二年の春抽であつて昨年の成績は三十四回の出走で一着七回、二着六回三着四回、着外一七回、賞金額千七百七十圓といふ受賞高で相當な活躍を見せてゐる、從つて日本神風は前半戰の穴馬として活躍を期待されよう續いて恒順（康、五、春抽）玉日本、公富、第一麒麟の中堅馬であるが、賞金額は千圓未滿である、これ等は第二陣に喰下つて中半以後の鞍を狙ふであらうから輸入馬丈けに馬券工作に對しては興味ある中堅級の粒揃ひである

▽　△

久保田厩舎の各抽駿馬、蔦は昨年春三次の優勝馬であるだけ、本年も同厩舎の先鋒として期待されてゐるところである、前年の鞍は容易く上るであらうが、同馬の目指す攻擊敢行は各抽優勝陣への壯途である、更らに同厩舎の前半穴馬として見逃すことの出來ない滿洲鶴は負擔輕減の爲本春こそ素晴らしい脚速を期待出來よう、續いて奉天鮮勝、朝日櫻の古豪が何日目の鞍を狙ふかに興味の一頁がある、次に同厩舎へ各抽の輸入登錄馬は安東南洲、新銳、大飛將の三頭である、新銳の四十八回出走第一着四回、二着六回三着五回に對し安東南洲十五回の出走で一着三回、二着三回三着三回といふ記錄を持つて賞金高に於ては新銳九百六十五圓、安東南洲七百五十圓といふ好成績である、この二頭は前半に於て複穴として健闘されやう、尚同厩舎には各抽で一功、金順、昭和等の中堅馬が轡を並べて居る、この多士濟々の古馬を擁する久保田厩舎の調教戰線は昨今目覺しい緊張振りを見せてゐる

▽　△

春競馬は輸入馬の多數入來で昨年の如きも前半の穴馬は遠征馬の獨壇場となつて、地元軍に一抹の寂寞を與へて仕舞つた、遠征馬が入ると關係者は兎も角ファンは皆目出走馬の成績に不明である爲單式にしろ、複式にしろ研究不足が影響して高額配當をつける機會を與へて仕舞ふ樣である、此の點種々考へて見て特に成績等を書き精々ファンの參考に供したいと思ふのである、幸ひ今春は新京の調教開始も例年より一月早く行はれ、現在の調教過程から見れば遠征馬に對抗して優るとも劣るものではない、穴馬は輸入馬に決つた樣な春競馬も今年は俄然急轉回して地元軍に待望の拍手が鳴るであらう（野口生）

完全不凍港を確認 新安東港の築港 愈よ近く工事開始

滿洲國東邊道の資源開發は既に着手の過程にあり滿洲國では同地方を背後地とする中心都市安東に對し重工業その他各種產業發展の將來を考慮して曩に大都市計畫を樹て本年度より實施する運びとなつたが、更にこれと關聯して港灣設備の擴充を圖るため從來最も難關視されてゐた嚴寒期における鴨綠江河港につき過般詳細なる調査を遂げた結果意外にも完全なる不凍港たるを確認するを得たので政府事業として新安東港の築港に乘出すことに決定、愈々近く着工される豫定である、右築港計畫の概要は次の如くで完成までに八ヶ年、總額九千萬圓の巨額を要するが、これが完成の曉は安東市は大連市と相並んで滿洲國南端に位する單なる門戶たるに止まらず物資の一大呑吐港としてその面目を一新するわけで、併せて同地方の飛躍的發展に多大の期待がかけられてゐる

△新築港計畫概要

一、名稱及び位置　新安東港に鴨綠江安東下流三十五キロの地點にあり、附近地名をとり大東港と命名す

一、埠頭設備　港灣に沿ひ延長四キロに及び呑吐能力二百萬噸の岸壁を康德十四年竣工せしむる豫定で內二キロは康德十年完成、岸壁は四千噸級船舶の接岸可能にして將來は一萬噸級の接岸可能ならしめるものとす本年中一部假岸壁を竣工せしむ

一、臨港工業地帶　江岸に沿ひ面積二千五百萬平方米の平坦なる地域にして中央に運河を設け各工場區每に船舶の接岸を可能ならしめまた道路鐵道引込線その他工業上必要なる諸施設を完備せしめる

一、動力　鴨綠江水系水力發電計畫すなはち鴨綠江本流に七ヶ所の發電所を設立し完成の曉は二百萬キロワットの發電をなす計畫にしてその一つたる水豐發電所は安東上流八十キロの地點にあり既に着工され七十萬キロワットの出力で康德八年完成の豫定なるも、七年より二十萬キロワット發電の豫定さらに鴨綠江支流渾江でも五十萬キロワットの發電計畫中、このほか奧地炭礦の開發による石炭を利用して火力發電を供給することも可能である

一、工業用水　安東上流四キロの地點鴨綠江支流靉河々口の伏流水をとり第一期百三十萬キロトンの給水可能となる設備をなす

一、臨港鐵道　安東より臨港鐵道を敷設し康德七年開通の豫定

一、安東　大東港間連絡道路現在の國道のほかに時速百二十キロ可能の近代的高速自動車道路を計畫、本年末土工を完成、順次鋪裝の豫定

滿鐵 鐵道部門收入 昨年度概算四億圓弱

滿鐵昭和十三年度に於ける鐵道部門收入（各港灣を除く）の概算はこの程調査完了したが、これによると鐵道總收入三億九千八百萬圓に上り十二年度の三億八千萬圓に比し九千萬圓の增收を示した、これを部門別に見ると左の如くである

（單位萬圓）

	十三年度	十二年度
旅客	九、000	六、八00
貨物	二七、七00	三0、000
諸物	二、三00	九00
其他	八00	三00

又乘客人員は十三年度四千九百八十七萬人（前年度四千五十九萬人）貨物總數十三年度四千九百二十萬トン（前年度四千十二萬トン）で何れも創業以來のレコードを示して居る、尚港灣收入は大體二千數

自動車旅客運賃 引下案確定

滿鐵々道總局管下自動車旅客運賃引下案は十一日の滿鐵重役會議の結果、愈々確定を見たので、政府當局へ認可申請の手續をとることゝなつた、而して今回の自動車旅客運賃の引下は從來十種類に分れてゐた旅客賃率を今回五種類制とし從來の自動車運賃一本建の理想に向つたものでこれが實現は頗る期待される

特產週報

滿洲中銀調査＝四月三日より四月七日迄の特產市況左の如し

△大豆　前週來支那向大豆及び豆油一時輸出禁止說を入れ反落商狀裡に越週した本品は週初神戶粕堅調を眺め此邊の値頃には日商筋、油坊筋の買氣を喚起、大連は神武天皇祭休市ながら哈爾濱近物六圓七十二錢と前週末より十錢方反撥、强調に始まつたがあと歐洲安、統制懸念の賣急ぎに人氣冴えず漸落、週央五日大連の淸明節休市を控へ人氣愈々振はず、大連現物七圓八十五錢、哈爾濱近物六圓六十六錢と週初より十錢乃至六錢方低落、その後も引續く統制不安人氣濃く小浮動に推移週末相場は大連現物七圓八十四錢、哈爾濱近物六圓五十一錢と形勢傍觀裡に越週した

△豆粕　週初原料大豆强調、神戶粕靱りを眺め、日商の買出動に大連現物二圓六十四錢と前週末より六錢反撥强調に始まつたが、あと原料大豆の漸落に追隨、五日大連現物二圓六十二錢と週初より二錢方反落、週中の安價を示現したが、その後は神戶粕堅調と日商筋の買進みに再び騰勢に轉じ、週末相場は大連現物二圓六十六錢五厘と週央より四錢五厘方昂騰、堅調裡に越週した

△豆油　週初本品の對支輸出既約量許可說を入れ、大連現物十八圓二十錢と前週末より一圓方反撥、あと原料大豆軟調、日商筋、油坊筋の賣物嵩みに漸落、七日大連現物十七圓三十錢をもつて終つた

△高粱　週初大豆反撥を眺めマバラ筋の買進みに大連現物六圓六十錢と前週末より五錢方上伸したが、あと他品軟調、奧地筋の利喰賣進みに氣配軟化、週末相場は大連現物六圓四十五と週初より十五錢方低落、軟調に越週した

△小麥　出來不申

△麻袋　大連商品取引所麻袋出來不申、現物氣配は統制手數料引上げも不鬱、依然堅調紅印九十五錢五厘見當唱へであつた、奉天は依然現物市場に出廻らす相場出枚不申、四月奉天渡八十三錢五厘、五萬、見當の配給ある見込み、鐵一明は週初九十六錢、あと漸落、週末は九十二錢見當であつた、新京は依然現物拂底に相場混沌、前週の統制手數料引上げに配給商筋の呼び値九十六錢見當なるも市中値一圓十錢の呼びあり、哈爾濱本週に入るや前週の統制樣式變更に依り市面幾分下向氣配、週初一圓八錢であつたが漸落し週末は一圓五錢乃至六錢であつた

倫敦油脂市況

滿洲中銀調査＝四月三日より四月七日迄の倫敦市場における油脂市況左の如し

本週中におけるロンドン油脂市況の動き（百斤當國幣換算）は前週に引續き依然凡調裡に推移した

△滿洲大豆　前週末來軟調に轉じた本品は本週に入るも依然產地の軟調に伴れ漸落週央遂に八圓七十五錢を示すに至り前週より十二錢方下押した

△大豆油　歐大陸、英國方面とも需要捗々しからず相場は依然十八圓五十錢

△亞麻仁　依然買氣なく十一圓一二十錢近邊保合

△亞麻仁油　需要不振にて廿四圓に焦付

△菜種　需要寒、十圓四十錢と前週より六十錢方反落

△落花生　十圓三、四十錢近邊小浮動

△棕櫚核　週央前週來の九圓臺を割り八圓九十四錢

△棕櫚油　原料の浮動に追隨

△椰子實　十一圓近邊を小浮動

△鯨油　依然十五圓三十錢

△牛油　他品同樣閑散、十七圓恰度保合

北支交通創立總會十七日に延期

十五日開催される豫定であつた北支交通會社の創立總會は都合により來る十七日に延期され、大村滿鐵總裁は十五日午後五時二十五分發列車で北支に赴くことゝなつた

商況欄 十三日後場

各地株式市況

●大連局式（短期）

	寄付	大引
五品	一二九〇	一三〇〇
東新	一三六〇	一三六二
滿業	七二〇	七三九
鐘紡	一四四〇	一四四〇
滿鐵	—	—
大新	六六〇	六五五
土木	—	—
豆新	—	—

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿取	一三六四〇	一三六四〇
新東	—	—
大新	—	—
滿業	—	七四〇
同新	—	—
日產	—	—
五品	—	—

新京取引市況

●大豆

	寄	引	出來高
先物	六八二	六八六	一九二車
四月限	六八七	六八二	一五九車
五月限	—	—	—
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

●高粱

	寄	引	出來高
四月限	四九九	四九八	一三車
五月限	五二一	五二一	四二車
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

手形交換高（十三日）　九五一枚　一、四四三、七八〇、〇一錢

讀者の領分

投稿中傷不可　歡迎

滿洲國文化宣傳機關に寄す（細川信次）

新京觀光協會の計畫で驛前に國都觀光案內地圖がデビューする事は觀光客乃至外來者に對する行き屆いた措置として欣快に堪へないと同時に、國都の美觀の上からも大變結構なことゝ考へますが、新京が國都である以上滿洲國の文化宣傳機關たる官廳に於て今一步進んだ計畫を樹てられん事を望むものであります。即ち滿洲國の宣傳文化機關が率先して外來者の爲めに滿洲國全土の精密な立體地圖（地理模型）を製作し縱覽の便宜を與へる事にすれば、更に裨益する所大なるは言を俟たず國都としての面目躍如たるものがあると思ひます、抑々地圖の用途は文明の進步につれて著しく擴大され、軍事上、政治、產業、交通、教育、遊覽等實に凡ゆる方面に用途を持つて居り、用途の擴大に伴なひ地圖その物も夫々目的に應じて種々精巧なものが生れ、氣候、雨量を現はしたものから地質圖、經濟地圖等一寸暗記出來ない程多種多樣にあることも周知の如くであります、が、其の中で最も自然的で最も明瞭で正確なものは何と云つても立體地圖でありまして山野の高低自然の比率に從ひ一瞥して地物（山岳、湖沼、河川、海洋等）人工物（道路境界、耕地、聚落、營造物等）を知悉し得る事は他の如何なる地圖も遠く之に及ばず試に本邦全土の立體地圖を備へて俯瞰せんか、大滿洲國の威容を一望の中に收めて、その地表上に於ける自然的事物と人文的事物の分布を正確に認識し、その間の相互關係を容易に把握し得る點に於て何人と雖も滿足出來得ると共に一層認識を深められる事は明白であります、此の特長ある地圖の用途も亦軍事、礦業、交通、拓殖、宣傳の凡ゆる部門に利用さるべき好個の資材たる事は敢へて贅言を要しないのであります。況んや王道滿洲國に憧れの第一步を印するものにおいておや、であります。

母を訪ふ記 (21)

敷島高女旅行團便り

三月二十九日　日光

旅に出てから早や十日あまり過ぎた、先日別れてきた母や弟達にもう一年も逢はないやうな氣持がする、さても遠く來たものだ、今日は私達のコースの最頂點ともいふべき風光明媚の日光を訪ふ、六時五十分、朝の上野を後に北上する、春は曙と古への佳人は稱へたが全く薄紫にほの〴〵とあけて行く武藏野の姿はえもいはず、古びた低い軒が車窓から呼べば答へさうに並んでゐる、荒川の長橋を過ぎる頃まだ花には遠い櫻の蕾をあちこちに見た、藁葺きの田舍家に點々日の丸のみはたのひらめいてゐるのは時局柄應召軍人の家であらうか、非常時の色はかうして內地のそこここに反映してゐる、汽車はひたすら關東平野を走る、黑い土に綠の野菜が活々として燦々とふる春日に照り映えて居る、誰か「土がしつとり濕つて、ほこりがなくてきれいね」といふ、赤土ばかり續いてほこりまみれた滿洲の曠野とは全然感じを異にしてゐる、車は馳せ、景は移り、境を轉じて約三時間半、目的地日光につく、驛におりた瞬間サッと一なで冷い風が……、ブルッ、一同首をちゞめて滿洲より寒いなど黃色い聲、赤い聲とりどり

×　×

タクシーは先づ中禪寺湖へ斷崖絕壁の間を縫つて九十九折の坂をのぼり、深山幽谷の地をよぢて天下の絕景華嚴の瀧をのぞむ、しかし深山は春まだ寒く、かねて聞いてゐたとほり瀧は春をよそに氷をとざして、氷柱が方々に下つてゐてその雄大な眺めを見ることが出來なかつたのは殘念だつた、新綠の候なればあたりの若葉をつんざいて落ちる瀧の壯觀も眺められやうものをかれるだらうになど想像する、周圍には山あり、谷あり、そばだつ巖あり、松の又木の間に山時鳥の聲もみどりあり、思はぬ所に幾條かの白布をさらしてザア〳〵と深山らしい音をたてゝゐる、皆自ら浮世のものではなくて俗界をよその神秘がそこここに感じられる、華嚴の瀧は中禪寺湖の水が大谷川となつて懸崖を下る所にかゝつてゐる、日光七十二瀧中第一の瀑布で直下百廿一米である、間もなく中禪寺湖畔についた、崇高な感じの男體山を後に深綠に澄んだ湖の氣高さ、神秘の湖は紺靑につめたく凍つてゐるかに思はれて自然の妙技にそゞろ肌さむさを感じる、東西約十二粁、南北約四粁、男體山の噴出物を以て大谷川をせきとめて出來たものと聞く、湖畔の神社、佛閣の配合等すべて優美といふより凄艷な美しさを持つてゐた

×　×

二荒山神社を拜して後東照宮の前に立つ、老樹木深き中に燦然と聳ゆる拜殿、二十六堂善盡し、美盡し、時代の名匠が競ひてふるひしのみの巧みさ、繪筆の非凡さ、金銀珠玉をちりばめたる御本殿、藥華絢爛をほこる陽明門の結構さ龍、唐獅子、牡丹等よくもこんなに藝術の妙味をこの一門にとり集めた事と皆感歎の聲をあげる、日暮門の別名あるもむべなるかなとうなづく、この莊麗なる宮居にぬかづいて、そゞろに時代の寵兒德川家康公の權勢が如何に豪勢なものであつたか思ひ、今更らに英雄の俤をしのんだ、有名なる左甚五郎の眠り猫のお盆をお土產に、日光を後に歸途についた、今宵の帝都の夜を滿喫せんと皆の心は東京へ〳〵（山本、出島記）

家庭

＝子供の叱り方＝ 皮肉や愚痴は 叩くより却つて惡い

母親の育兒讀本

子供の時期から青年期へかけての重要な問題として、子供同志のもつ社會生活關係がありますが、親と子、先生と生徒といふ一種の階級的な關係の上にも

種々な問題があるやうです、親や先生などの目上の者が子供に對する叱責の種類を多い順に並べてみますと(一)優しくさとす態度(二)激しく怒つて罵詈を浴びせるもの(三)輕く注意するもの—ですが次が「皮肉」と「體罰」です、叱り方は

父親—話してきかせるのと、激しく叱るのが同じ位に多く

母親—言つて聞かせるのが多いが父親に較べると皮肉をいふ態度が目立つて多い

先生—さとす態度も多いが、皮肉、體罰、激しい叱り方も相當あり、又最も興味のあるのは警官、車掌、驛夫等は輕く注意するか、激しく叱責するか

皮肉をいふかで、言つてきかせる態度が全く無い特徴を持つてゐることです、叱られた事に對して子供がどんな態度をとるかを調べますと

(一)成程だ、もう再び繰返すまい、積極的な決心を持つ場合

(二)積極的ではないが、一應尤もだと思ふもの

(三)初めは何クソと思ふが後になつて成程とするもの

(四)一方では尤もだと思ふが、腹が立つてならぬもの

(五)表面には出さぬが、心の中では不平を以て反抗的態度

(六)顏や態度に出して明かに反抗を示すもの

と六つに分れます、それから

叱り方がどんな結果を現はすかを調べますと(イ)輕く注意されることに對しては、從順で實行を誓ふのが大部分だが、輕く反抗するのものある(ロ)言つてきかす諭す叱り方は前よりも更に從順な態度になり反抗する者少し(ハ)激しく叱ると從順な態度をとるものは減り、表立つて反抗する者や、後では成程と思ふが最初は反抗する者などが出てくる(ニ)皮肉に對しては反抗の態度をとる者が最も多く、體罰に較べて反抗心をそゝるものが多いのです、又同じ叱り方でもその人に依つて結果は違ふので、父親や先生が激しく叱ると反抗少く、その反對に母親が言つてきかせる時は反抗が増してゐます、之は

母親の言つてきかせ方は、先生や父親と違つて愚痴が多く、當を得てゐないからです、青年期へ進みつゝある子供への叱り方や態度も、以上の調査から自ら判つて來ると思ひます

豆ニュース (四月十三日)

◇三中井百貨店
▲フランス人形講習會
◇寶山百貨店
▲優秀代用品展覽會
▲五月人形陳列
▲寶山特撰ショール、パラソル陳列一階
▲寶山特撰履物陳列(一階)
▲旅行用カメラと附屬品陳列(一階)
▲新着洋服地陳列(二階)
▲春の婦人、子供洋裝品陳列(二階)
▲新着婦人、子供帽子賣出し(二階)
▲新柄春セル賣出し(三階)
▲新声帶メと半衿の會(二階)
▲新學期文具賣出し(五階)
◇平本洋行
春の帽子
◇金泰洋行
▲五月人形陳列

先づ地肌の手入れを 制服を脱いだお孃さんの美容日課

いよいよ女學校を卒業なさつたお孃さん方にとつて今までは不必要だつた嗜みのお化粧も、これからは日課の一つともなつてまいります、お化粧を上手にするのには、たゞ白粉や紅を巧く塗ればよいのではなくむしろ先づお肌を美しく整へておかねば目的を達することは出來ません、特に學生生活を長く續けてゐた人の肌は非常に白粉ノリが惡くてなかなかお化粧が巧くできませんから、その爲には豫め準備工作を行つてお肌を垢拔けさせておく事が必要です

(で) 先づ第一にお顏を常に淸潔にすること、殊に廿歳前後は皮下脂肪が多くてお顏が脂らぎつて汚れがつき易い時期ですから、朝晩二回の外に外出時等の洗顏が必要です、なほ肌を垢拔けさせる早道として、若し許されるなら鷄卵の白身を用ひると非常に效果があります、洗粉等を使ふ時と同樣に、卵白を少量掌に取つて顏から頸筋をこれで洗ひます、玉子一個で數回用ひることが出來ます、アレ性の人は黃身も用ひるとよろしい

(次) にマッサーヂも效果的ですが、併しこれは方法を誤ると却つて皺を作る因となりますから、むしろコルドクリームをつけてから、指の掌でヒタヒタと輕く叩く程度に止め、その後はガーゼでクリームをよく拭きとつてから化粧水をつけておきます、大體以上の簡單な手入れを半月位續けてゐれば、急に白粉をおつけになつても、ムラにもならず美しく仕上げることが出來ませう

お醬油も使ひ方がある これ位の事は主婦として知つてゐて下さい

＝日本＝ 料理の特徴は醬油を使ふ點にあるといつてもいゝ位、日本料理における醬油の地位は重要なものです 刺身、すき燒、照燒、甘煮など何れも醬油がなくては出來ません、調味料を分類すると作味料(鹽、砂糖)補味料(鰹節、味の素、昆布)、香味料(柚子、山椒、胡椒)等に分れますが、醬油はこれら三者を兼備したものといへませう、その中でも醬油の中心となる味は鹽分ですが、これも單味のやうであつて

＝實は＝ 複雜なものです、鹽の味といふのはダシの基本となるもので、日本料理に必須の條件とされてゐるダシは味覺の上からいふと舌の上に軟い膜があつて、それを通して鹽の味を感ずることであるといへます、從つて砂糖で調理する場合にはダシは要りません、またダシの發達の如何によつて味覺が左右されてゐるともいへませう、幸ひにして五感の中でも、味覺ばかりは時代と共に進歩して來るやうに思はれます、從つてダシの主要成分たる醬油は

＝食料＝ を機械とすれば、その機械を動かす油のやうな役目を果すものといへませう、そこで醬油の使ひ方の上手下手で、作つた料理にも美味しい不味いの差が出來て參ります、醬油はなるべく少く使ふのが上手な使ひ方であつて、表面には鹽味を出し、かくれた所で醬油の味を出すのがいゝのです、同じ一合の醬油を必要とする場合でも、最初に五勺、後で五勺といふ風に分けて用ひます、お汁にしても醬油は最後に入れます 一體醬油といふものは熱を加へると

＝分解＝ して不味くなるものです、だからお汁にいゝ醬油は煮物にもよく、勿論生で食べる場合にもよろしい 併し生ものにいゝ醬油必ずしもお汁や煮物にいゝとは限りません、例へば刺身などには美味しい醬油でも、お汁や煮物にすると麴臭かつたり、鹽辛いばかりであつたりすることがあります、そこで醬油はなるべく上等のものを用ひた方が値段は少々高くても味の點からも、ワリの利く點からも德用なのです これは色や味では一寸判りませんから結局信用のある醬油をおすゝめしたいと思ひます

滿洲國と漢法醫學 (下)

京城帝國大學教授醫學博士 杉原德行

漢方醫學に於ては六腑中に三焦なるものを數へてをります、而して三焦なるものゝ解釋をして曰く〃三焦は形なくして分泌を司るものなり〃と これを現代醫學より觀れば正に現代醫學の寵兒たる內分泌を指示してをります、蟲の人屎といひ、又三焦といひ、我々が漢方醫學を今少しく速かに再吟味したならば內分泌のプリオリテートは我に歸するのでありましたと思はれます 西洋醫學のみに走り、漢方醫學を顧みなかつたのは遺憾であります。

□

麻黃は漢方醫學の貴重な藥物の一つであります、葛根湯、麻黃湯、大靑龍湯、小靑龍湯等々漢方醫學の代表的處方の數多に麻黃が配劑せられてをります、長井長義先生は麻黃から其有効成分たるエフエドリンを發見せられました、然し長井先生のエフエドリン發見は長年月に亘つて臨床醫學に應用せられることなく其儘に放任せられてをりました、エフエドリンを始めて臨床上に應用して其卓効あることを唱へたのは確かカナダの醫者と存じます、もし日本の醫界人が漢方醫學に就て顧ること今すこし速かであつたならば麻黃から抽出したエフエドリンの臨床應用も我々が先鞭をつけたことゝ存じます。

□

猶私は先年北京に參りました時に北京のロツクフエラー研究所に於て麻黃からエフエドリンを盛に製造してゐるのを見て驚きました。麻黃は熱河地方に產し、而して麻黃からエフエドリンを發見したのは日本人、其臨床應用の先鞭が外人で、其製造のことが北京で外國人の手で行はれてゐる。

□

漢方醫學は經驗に根據を置き其藥治には顧るべきことが多々あります、但し漢方醫學の理論は哲學的であり、一方に於ては深遠であるが、他方に於ては迷信に走りやすい缺陷があります、其取捨選擇が必要であります。

□

滿洲國には漢方醫が醫の大部分を占めてをります、外科や眼科等は然らざるも內科に於ては滿人は漢方醫學に信仰的信頼を置いてゐるものが多いと聞きます、從つて漢方醫學は將來永く存續することゝ思はれます。

□

儲然らば現存する漢方醫、乃至漢方醫養成の方法を以て將來に臨むべきか、これが大問題であります、私は現存の漢方醫には飽き足らぬと思ふ者であります、或は漢方醫中には卓見の士もあらう、然し多數の漢方醫は然[illegible]してはばかりませ[illegible]漢方醫の善導の問[illegible]て參ります、朝鮮に[illegible]方醫が現存してを[illegible]是等漢方醫の善導[illegible]漢方醫學に理解な[illegible]解を持たうとせぬ[illegible]洋醫學の一端を以[illegible]した、私はこれは[illegible]と思つて居ります、[illegible]洲の漢方醫學善導[illegible]ることなく、一新[illegible]して、一新東洋醫學[illegible]進せられんことを。

ラヂオ けふの番組 〔M・T・C・Y 新京放送局〕 十三日(木曜日)

朝

七、〇〇(大連)ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五(大連)中等滿洲語講座
七、五〇(大連)朝の音樂(レコード) 秩父固太郎
一、ヴァイオリン獨奏 (イ)愛の歡び クライスラー (ロ)ロンドンデリーの歌 クライスラー編曲
二、オルガン獨奏 (イ)アレグロ タルベル・ボール タルベンボール編曲 (ロ)アリアと變奏曲 ハイドン作曲
三、管絃樂 (イ)歌劇「運命の力」序曲 ヴェルディ作曲 シルクレット指揮 ビクター交響管絃樂團 (ロ)歌劇「魔笛」序曲 モーツアルト作曲 メンゲルベルク指揮 ニューヨーク交響管絃樂團
八、二〇 氣象通報
八、五〇 建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(奉天)家庭講座 趣味の讀物 千種千鶴子
一〇、二五(哈爾濱)料理獻立
一〇、三五(哈爾濱)家庭メモ
一〇、四〇(大、新)經濟市況
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝

〇、〇一 晝の演藝 マンドリン合奏(レコード)
一、カルメン行進曲 二、スペインの小夜曲 三、麥打唄 四、ラ・スパニョラ 五、すべては夢に 六、メロディース・ゴウ・ラウンド
〇、三〇(東・京)ニュース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、〇〇(大・新)經濟市況
三、〇〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東京)ニュース 氣象通報・ニュース
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇(奉天)ニュース

夜

六、〇〇(奉天)子供の時間 滿洲童話劇 童話アルバム 演藝「鮮語」(三)天女と鶴 山田健二原作 奉天コドモ會 奉天コドモ會音樂部
六、二〇(東京)コドモの新聞 關屋五十二
六、二五(哈爾濱)初等ロシア語講座
七、〇〇(新京)ニュース 櫻木新吾 ニュース・告知事項・今晚の番組
七、三〇(大阪)國民歌謠 日章旗を仰いで 稻野靜哉作詞 内田元作曲 齊唱 JOBK唱歌隊女聲隊 指導 中村淑子
七、四〇(東京)講演 戰時經濟體制は如何に强化されるか 經濟學博士 安部賢一
八、〇〇(東京)歌舞伎座より中繼＝舞台中繼＝ 安宅 近松門左衛門原作 岡鬼太郎脚色
安宅の演の場 同じく關所の場 配役
武藏坊辨慶 松本幸四郎 源義經 片岡仁左衛門 伊勢三郎義盛 市川團次郎 駿河次郎淸重 市川高麗五郎 片岡八郎常春 市川左近 龜井六郎重淸 市川鯉三郎 增尾十郎兼房 市川米左衛門 熊井太郎忠基 市川猿藏 鷲尾三郎義久 助高屋小傳次 常陸坊海尊 市川荒次郎 番卒 源五 市川左延 同 藤內 市川歌五郎 同 橘次 坂東品作 里の童 坂東慶三 同 坂東光伸 同 坂東かてう 富樫左衛門家直 市川左團次 他番卒等
淨瑠璃 豐竹嚴太夫 同 竹本琴路太夫 同 竹本松太夫 三味線 野澤吉作 同 野澤琴糸 同 鶴澤市之助 (長唄連中) 杵屋榮藏社中
九、〇五 トーキー音樂＝滿映試寫室より中繼＝ 音樂短篇「世界藝術家シリーズ」
一、搖籠(聲樂篇) ガブリエル・フォーレ作曲 シュイ・フリュドム作詞 獨唱ニーン・ヴァラン
二、マラグエニア(ヴァイオリン篇) アルベニス作曲 獨奏ジャック・ティボー
三、華麗なるワルツ(ピアノ篇) ショパン作曲 獨奏アレクサンドル・ブライロフスキー
四、アダヂオとロンド(チェロ篇) ウエーバー作曲 獨奏グレゴール・ピアティゴルスキー
五、南歐の想出(シャンソン篇) スコット作曲 獨唱エリアーヌ・セリ
九、一〇(東京)時報・ニュース・解說 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間

東京無線

ラヂオの御用は

音樂短篇トオキイ 滿映から中繼 「世界藝術祭シリーズ」 【後九・〇五】

先頃滿映に入荷された音樂短篇トオキイ「世界藝術家シリーズ」が今晚九時五分から同卅八分まで滿映試寫室から中繼される

一、「搖籃」 ヴァマランはフランスのオペラ、コミック座の花形歌手で近代フランス、スペインの歌曲を得意とする、曲は近代最大の歌謠作曲家と云はれたフォシの小品

二、「マラグエニア」 ジャック、ティボーの名はフランスの名ヴァイオニストとして既に餘りに有名である、殊にモーツアルトの演奏家としては現代最高の定稱を保持してゐる、マラグエニアとはスペインの舞踏歌の一種で作曲者アルベニスはフランス印象樂派の一人

三、「華麗なワルツ」 熱と感覺のピアニスト、ブライロフスキーはショパンの演奏家として高く許價されてゐる、曲はショパンの作品三十四番ノ一

アダヂオとロンド 洗練された技巧、美しい音色「ロシアのカザルス」と呼ばれるピアティゴルスキーは現代チェロ界の最高峰の一に位する青年チェリストである。曲はチェリストの好んで演奏するもの、先年ピアティゴルスキーに相次いで日本を訪れたマレーシャルも此の曲をAKより放送したが技巧も解釋もピアティゴルスキーに及ぶ可くも無かつた

「南歐の想ひ出」 これは一九三五年カジノ・ド・パリに於て上演されたレヴュー「世界のパレード」の中の主題歌「ピルリル」をこのレヴューの出演歌手エリアーヌ・セリの歌つたもの、セリはディスク大賞を取つてゐる

——小說——

冬來りなば (5)

鹽田聖作

（カット……中野政行畫）

その青年は、頭をきれいに分け、茶色の濃い背廣を着し荒い縞のネクタイは如何にも若々しさうに見える。顏は恥かしいのか、醉つて寐むいのか隣の青年にしなだれかゝり下に向いて見えない。

"兎に角喉がかわいていけねーや。水を賴む"と一人が云ふ。"おい起きろよ、我等のオアシスに來て寐る奴があるか"と言ふのを耳にし乍ら、水を取りにテーブルを去つた上役の惡口、仕事場の鬱憤、醉ふと大抵の男が、これを言ふ。

水を通した時、その荒い縞のネクタイの青年はちやんと起きなほり、別にひどく醉つたらしい顏もせず、あたりを見廻してゐた。秀いでた眉や一條の通つた鼻、廣い額、男のくせに長い睫毛の目、暗い電氣の下ながら、はつきり見えた。彼女のけはひに、ふと彼も、彼女に目を止め、びつくりしたやうな、目を見はり、ぢーと困る程彼女の顏を見つめた。

"おい／＼どうしたんだ？おかしいぞ"

と、友人にひやかされ、慌てゝ、目をそらし、うむ……とうなつた。彼女もほつとして"何か外に"と言つた。又も一人は

"君の名は？""私幽香子と申します、どうぞ宜しく"と無意識にさう言つたが、初めて來た青年の前で、そんな事を云つた事が、何んとなく恥かしくうつむいた。

"幽香子さんか。未だ若いね""馴れないね"と客はよけいな事を言ふ。

その夜、幽香子は、アパートに歸り、初めて寢られぬ體をもて餘ました。何時もは疲れて、顏を洗ふのも化粧を落して寢るのも、嫌な位ひクタクタで、床に入ると直ぐに翌朝九時頃迄寢込むのに。どうして今夜に限り、こんなに寢つかれぬのか、一寸も分らなかつた。

時々、あのネクタイの青年の顏が、幻のやうに、眼に映る。彼女はどきまぎして、慌てゝ、かけ布團に顏をうづめた。

その翌日から、かの青年は毎夜、八時頃には、"あけぼの"を訪れ、酒も餘り飲まずぼんやりと、一時間餘りゐて歸つた。眼は幽香子の姿を何時も追ふ。たまに、彼女の番で彼の机の前に立つと、おど／＼して、何も言はず橫を向く。然しとう／＼ある夜、それは翌日が日曜日の事であつたが。

"明日の午前中、貴女は用は無い？ 僕一寸話があるのですが"

"お話つて何んですの"

"此處では言へません"

"いけませんか、嫌なら仕方が無いけど、なるべく會ひたいと思ひます"

"ではあのS公園に私十時頃行つてます"

彼の叮嚀な言葉使ひが、安心を與へた。彼女はその夜も又、明日の事を思ひ寐られなかつた。朝早く眼を覺まし、好きなスーツの皺を延ばし、九時過ぎに出かけた。外套は毛皮ではなかつたが、あついラシヤの濃いブルーは若い彼女を、上品に若々しく包んで同じ色のベレー帽子の姿は、本當によく似合ひ、可愛らしくふり返つて見る人もあつた程田舍娘であつた幽香子を、一年の海外の都會生活は、一分のすきもないくらひにした。

廿才の彼女は男と待合せて逢ふなんて、非常な冒險であつたし、初めての事であつたが、公園の中は好きな場所であり、話をするのも、思ふ事が自由に店にゐるよりは言へると思つた。私の思ふ事、なんてとふと赤くなつた。

木々の梢は枯れて、春から夏にかけての、公園の中に比べたら、とても寂しいものであつたが、日曜の午前中は、スケートをする子供や若い人でもう賑はつてゐた。

銀盤の上を、自由自在にスー／＼と流れるやうに滑る、人の姿を見て、我を忘れて、自分もやつて見たいと、思ひつゞけた。

肩を輕く、たゝかれ、びつくりしてふり返ると、昨夜の青年が、恥かしさうに、でも微笑をふくんで、立つてゐた。

默つて二人は並んで、自然人のゐない所へと歩めを運んだ。

"よく來て下さいましたね、公園は貴女にふさはしいと感心しました"

靜けさ

泉秋月

月影のみが青い
滿洲の雪野原
物音一つ聞えない
誰も居ない
地球の上に今
萬物が死んでゐる
午前〇時〇分〇秒
今がほんとうの靜けさだ

學藝消息

△楳本捨三、武內武雨氏 大同劇團は九日戲曲家たる楳本氏、演出家武內氏を專屬メンバーとして日本より迎へた

△奥一氏 十日發內地旅行

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△紀元二千六百年（四月號）日本文化大觀編纂出版決定その他（東京市麴町區元千代田町一、紀元二千六百年奉祝會、十錢）

在滿作家に課せらるるもの（上）

河利致

私はこの一年間、滿洲に生れた多くの作品を讀んできた而し乍ら、私の記憶に遺されるものは、不幸にも極めて少數に限られた作でしかない。

何故にさうなのか？私は、今このことに就て次の如く明瞭に言はなければならない。

『作品の多くは、頭によつて書かれたもので、魂で書くと言ふやうなものは尠い。從つて、作品は、常に技巧を主とし、常に小手先の妙を本位とされて、眞實といふやうなものを有たない。』と。

ほんたうにさうだ、と私は思つてゐる。この爲に、私には『なる程』と合點のゆく作品を心に遺すことができない

この間、友人と共に、『在滿作家に課せらるべきものは何か』について、いろ／＼と話し合つた。友人のYは

『作品は、生活を端的に表現したものでなければならない。從つて、これにはあらゆる生活の姿が赤裸々に描寫されてゐなければならないだらう。畢竟、作品は技巧以上のもの、感能以上のもので作られなければならぬし、作者はこの點の響を率直に傳ふる者でなければならぬだらう。作者としては、技巧でなしに、魂から溢れでる人間的な心熱によつて作品を生むことに努めなくてはならぬ。』

と、語る。

私としては、Yの言葉の他に

『作品の價値は、生活と作品とを引き離さぬ時に於てのみ價値づけられるものだ。從つて作者は僞りなき魂の言葉を有ち、促はれざる創造力を持たなければならない。在滿作家はこの意味で、先づ素裸な人間になることが大切である。在滿作家は、滿洲における生活行爲を、職業的でなしに、農民の子ワルト・ホイットマンの上に表現しなければならない。』

と、述べた。

私達は、過去一ケ年間に於て見てきた滿洲に生れ落ちた諸々の作品が、何れも外面的には擴げられ、勢力を伸ばしてはゐるものゝ、この中には磨きかけられた藝術的な色彩が乏しいのに氣がつく。眞理らしい言葉の半面に、案外僞りの多い言葉で見出す、態とらしい、打算的なものを發見する極端に言へば、自分自身の言葉でなく、他人の言葉で、他人の玩具としたやうなものを含んでゐるのに氣がつく。

Yは

『滿洲の作家は、舞台の上の俳優みたいな者である。誰かの爲に幅の利く作品を書かうとしてゐるんだ。巧智と、名聞の索詞を使つてゐるに過ぎない』

と、皮肉つてゐたが、私にしても亦、それと同樣なことへが言さうである。

バクゲキ機

盛り上りの不足

—上田廣「建設戰記」（『改造』四月號）—

この人のこれまでの作品は、小說的な虛構といふものをつくり上げるのに力が注がれてゐたと思ふ。それがこの作では行き變へて、事實を直寫するといふ方法に依つてゐる。つまり火野葦平に近づいたわけである。幾度か敵襲に遭ひ戰ひながら、破壞された鐵道の復舊工事をやつて前進する部隊がこゝには書かれてゐる。大きな橋をコンクリートの柱でつくりそこに汽車を通す場面の如き極めて感動を與へる。だが小說全體として見るときには、甚だ物足りないものを感ずる。思ふにそれは盛り上り方が足りないのである。火野葦平にあるだけの文學創造の情熱がこゝにはないのである。火野の初期の戰爭ものは、火野自身は小說でないと言はうとも、たしかに燃えるやうな情熱のほとばしりがあつた。上田になると、かへつて文學をつくらうとしてひよわいものになつてゐるのである。作者の敎養が邪魔になつてゐる感じを免れぬのである。（御垣衛士）

敗戰支那の記錄

上海の一年 (14)

邵洵美
大內隆雄譯

露路の中で救護會が出來たといふやうなことは、最も「天眞」的だつたと言へる、また最も「世故」的であつたとも言へる、しかし私にとつてはそれは一種の生命の力であり、一種の原始的喜劇であつて、私をしてまたこの炎涼の世態を忘れしめ、胸いつぱいにこの社會のために働こうとの熱情を掴かしめた。それ故桃源鄕に住んだことは、私には心理的にも生理的にも相當の影響があつた。或る時は新聞で航空人材の缺乏を知り私は友人にそれに申し込むやうに勸めたのだつた、彼は自動車の運轉が出來、身體の背丈も適當だつた。そしてわが國の空軍が何度か出雲艦を爆擊したが成功しなかつたと聞いて、自分で飛行機の操縱が出來ないことを殘念に思つた。之らは勿論「幻想」であつた一方の角度から見れば私の物好きの癖がまた出たのだつたもうそんな自分に關係のないことゝして放つて置けなかつたのである。一度は或る知つてゐる商團の團長に電話を掛け商團に入りたいと申し込んだが、彼は當分新團員は入れないと返事したのだつた。しかし露路の救護會には私は少しも意見は出さなかつた、それは餘りに「論語」式だつたからである。それに私は前線に行つて犧牲にならうなどゝいふ氣はなかつた、それに私は政府が具體的に戰時の婦女兒童について安心出來るやう處置するまでは家族のある者は從軍出來ないと信じてゐた、それは多くの生命を敵人に捧げることになるのだ、中國人と英國人とは生死の問題についてみな尋ねる「それに値ひするのかどうか、勘定に合のか、どうか」と。私も中國人であつて、當然例外ではない

外國には諺がある、それは「一切の道はローマに通す」と譯されてゐるやうである。しかしその原文の意味は「西遊記」にある「孫行者の觔斗は終始佛祖爺の手心から出來得なかつた」といふのと全く同じなのである。「出版」が私のローマであつた。だから最後に至つて、仕事をせねばならぬとなれば、それは出版物を出すのが一番だつた。それに蘆溝橋の戰事が發生した後私達出版部の同人は編輯會議をやり、上海の情勢が變れば一つの綜合刊行物を出さうと決定してゐた。私はそれで三番目の弟を呼び（彼も引越して來て一緒に住んでゐた）代表としみんなと折衝させた。そしたら或る人が「洵美のものはすつかり駄目になつた。出版物どころぢやない！」と言つたといふことだつた。さう言つた人は何か考へがあつたのかも知れないが、私はまた失望を感ぜざるを得なかつた。

（原文のこの後の分を未だ入手し得ぬため一應これで打切ります。—譯者）

胃腸病 結核 姙産婦 虚弱兒

等に廣い効果がある!

胃腸 榮養 複合ヘーフェ菌劑 若素(わかもと)

なぜか?

藥と申しますと、胃の藥、腸の藥、熱さまし、下痢止め、心臓の藥、腎臓の藥といふ風に、病氣によつてそれ〴〵效目のある藥が違ふのは當然で、同じ藥であの病氣にも效く、この病氣にも效くといふ、所謂萬病藥みたやうなものは、今日の醫學上ではあるべき筈はないとお考へになつてゐる方が多いと思ひますが、それは如何にも今までの「藥」といふ觀念から申せばその通りでありまして、それといふのも實際にいろ〳〵な病氣にも共通して效果を奏するといふ藥が學問上存在しなかつたからであります。

ところがヘーフェ菌といふ一種の微生物が藥劑として出現するに及んで、今までの「藥」の觀念が打壞され、病氣によつてそれ〴〵違つた藥がある外に、殆んどどんな病人にも用ひて效のある、非常に應用の廣い「藥」もあるといふ事になりました。ヘーフェ菌の藥劑と申せば皆樣もよく御存じの**若素(わかもと)**がそれであります。

效能四十二

若素(わかもと)は一般には先づ胃腸の藥、榮養を增進する藥のやうに考へられて居ります けれど、その效能の範圍は極めて廣く、內務省の免許を得て居ります病氣は次の四十二種に及んで居ります。

○**胃腸病では、**急性慢性胃腸加答兒、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、胃弱、胃潰瘍、消化不良、食傷、水傷、宿醉、食慾不振、腸自家中毒症、腸胃內異常醱酵、鼓腸、便秘。

○**結核性疾患では、**肺結核、肋膜炎、腹膜炎、カリエス、腸結核、盜汗、その他肺炎。

○**神經性の病氣では、**神經衰弱、ヒステリー、不眠症。

○**循環及び新陳代謝障碍では、**貧血、加答兒性黃疸、脚氣、浮腫、蕁麻疹、糖尿病、腎臓炎

○**姙産婦、乳幼兒の障碍では、**惡阻、産前産後衰弱、乳汁不足、榮便、粘便、吐乳等。

その他一般病後衰弱、及び榮養不良。

下痢と便秘の共通原因

右の病名の中で、特に御注意願ひたいのは、慢性急性胃腸カタルと便秘であります。胃腸カタルにヘーフェ菌劑若素(かわもと)を服みますと、炎症が鎭められ、消化作用も恢復し、便は自然の狀態の正しい便通になつてまゐります。それは或る種の下痢止めのやうに、腸の蠕動を麻痺させたり、水分の分泌を抑制したりするやうな、容態本位の無理な止め方でなく、胃腸の組織を健常に還らせて、その結果として便通も自然の健康狀態になるのであります。

便秘といふのも、容態こそ下痢と正反對でありますが、腸の働きが狂つてゐるために、起つた容態であるといふ點では同一であります、若素(わかもと)を服んで、便通がつくのは腸の組織に活力を與へて、生理上の正しい働きをさせるやうにし、自然に便通も生理的の普通の狀態にするといふので、胃腸カタルに對する場合と、作用の本質に何の相違もありません。

强力なビタミンB

ヘーフェ菌の成分中に、最も豐富なもの〻一つとしてはビタミンBがあります ビタミンBは昔のやうに唯脚氣だけに效果のあるものでなく、胃腸にも、結核にも、發育不良にも廣く效果の認められて來たもので、ヘーフェ菌劑の成分の重要な部分を占めるものでありますから**若素(わかもと)**はこの成分のもつとも强力な菌種を選んで製劑したものであります。

さうしてなほヘーフェ菌中に足らざる成分を補ひ、一層細胞原形質賦活作用を强力にするために、ヘーフェ菌以外の優れた藥用微生物をも加へてありますから、ビタミンBはもとよりその他の成分においても、單一のヘーフェ菌劑や麥酒酵母劑に優つてをります。

すべての器官の働きを正しく

この、すべての器官を生理的の正しい狀態に還し健全な機能を活潑に營ましめるといふのが、新しく生れたヘーフェ菌劑の特徵でありまして、若素(わかもと)が前に掲げましたやうな數十の病氣に對する效能のあるのもこの故であります。この作用を醫學上で『細胞原形質賦活作用』といひます。

さうしてこの作用が、**若素(わかもと)**の如何なる成分に基づくかと申しますと、それは非常に複雜で、簡單に說明出來ませんが、要するにたゞ一つや二つの成分の力ではないのであります。ヘーフェ菌といふ微生物は、顯微鏡でなくては一つ〳〵の形を見ることの出來ないやうな微細なものでありますが、その體內に含まれてゐる藥物的成分と榮養素は非常に種類が豐富で何十種といふ物質が含まれて居ります。『細胞原形質賦活作用』なるものは、これ等何十の成分が相倚り相助けて作り上げてゐるものであると考へるのが至當であります。

藥	價	低	廉

粉末九〇瓦 三十日分 一圓六十錢
錠劑三百錠 二十五日分 一圓六十錢
十歳前後の兒童には約四十日分・五歳前後には五十日分・二歳前後には六十日分に當る
德用千錠入 五圓 慰問袋用 五十錢

東京市芝公園 株式會社 **わかもと本舗榮養と育兒の會**
出張所 大阪・奉天・天津・上海

☆醫師調劑用及び乳幼兒には便利なる粉末(九〇瓦入)一圓六十錢あり

優秀代用品展蓋開け
きのふ招待日、張總理も參觀

特許發明局、滿洲發明協會、新京商工公會共同主催の優秀代用品展覽會は愈よ十三日より向ふ五日間、寶山百貨店において華々しく蓋開けすることゝなつた國家總力戰の重要部面の一つとして、この國策線に沿ふ代用品展は、化學工業原料關係代用品をはじめ皮革、ゴム、金屬、纖維工業關係代用品その他參考品の廣汎なる範圍にわたつて一般大衆の理解促進に資すべく、前開催地奉天以上の盛況を見るものとして各方面から期待されてゐる、

十二日は招待日に當るので在京官廳並に有力會社、民間著名士の參觀に供したが同百貨店の六階より八階までぎつしり羅列された陳列品は、主として日本各地の工業會社、商店、研究所より出品された各種工業關係代用品、臺所用品、裝飾品家具、その他生活必需品多數を網羅、參考陳列品を加へて總數約三千餘點

何れも代用品工業の目覺しい進展振りを如實に物語るものばかりで午後二時過ぎ李交通部大臣、つゞいて呂產業部大臣の參觀あり、同二時四十分には張國務總理が隨員を從へて來場、一々係員の說明に肯きながら、說明書、ポスター等賑々しく飾られた內を一巡の後休憩所に入り重要資材の生產擴充が喧傳される今日想像もしなかつた各種の代用品を參觀し驚歎すると共に安心した、化學を以て廢物を再生し利用すれば將來の物資缺乏の問題も解決されるものと思ふと滿足氣な感想をもらして歸つて行つた【寫眞は參觀中の張總理】

片桐總局貨物課長あす赴任

滿鐵新京支社鐵道課長から總局貨物課長に榮轉した片桐愼八氏は十四日午後一時四十分新京驛發列車で赴任する

民間の聲　住宅難は誰れの罪か?
持てる特殊會社の誤れる買收政策
矛盾暴露の家賃抑制

〃家はありませんか〃〃部屋はありませんか〃かうした言葉は〃今日は〃に變る日常語とまでなつた。こと程左樣に現下國都の住宅難は深刻であり殺人的である、そして人口は止まることなく膨脹の一途を辿り日々深刻性を增して行くのみである、このまゝ推移しその後に來るべき日を想到する時慄然たるものがある、政府並に關係各機關に於てもこれが緩和策については必死となつて考究され、活動中ではあるが、生半可な對策によつては到底解決は望み得ない刻下の實情にある、殊に最近の傾向として特殊會社がアパート或は旅館等をどしどし買收しつゝあるが、その結果としてもたらされるものは何か即ち一般大衆の住宅難を益々深刻化せしむる以外何ものもないのである

これ等特殊會社はその大資本を以て買ひ煽り例へば七八萬の家屋を二十數萬圓に買收する等は現實に範を示されてゐるところでこうした事實は住宅難の深刻さに比例し家室の價格を益々高騰ならしめ必然的に家賃の騰勢を煽るもので家賃の釣り上げと一般大衆の居住區域を縮少することに役立つものでしかないであらう

巷には住むべき家を、室をと探し求める人々が日增しに氾濫しその多くが求め得ずして精魂も盡き果て青白い失望の色も濃く、なす術も知らず悄然としてゐるのである、一方に傳家の寶刀を眼前につきつけ家賃値上げを抑制し而して反面民間家屋の高價買收策によつて値上げに拍車をかけ住宅難をより深刻化すると言ふ矛盾を描き出してゐるのである一體國都の住宅難はどこに行かんとするのか、市民大衆は切實に要望してゐる、持てるものは既設家屋の買上げ策を放棄してこれに變ふるにどしどし新住宅を建築しろと、だが資材難はこの新建築を阻む大きな難關である、限られた區域內に氾濫する人口增加國都住宅難問題は全く果しない惱みである、住宅難よどこへ行く

住み得る倉庫
滿人側の不生產家屋解放論
民間一部に有力化

特殊會社の民間側家屋買收策に對し巷には刻下の住宅難を一層深刻化するものだと早くも悲鳴が上つてゐるが、いづれにしても緩和策は急眉の問題である、これが緩和の便法として滿人家屋を修理した上住宅として解放せよとの聲が巷にさゝやかれてゐる、即ち滿人家屋を調査して見ると倉庫となつた室或は屑もの入れとなつた室等非生產的に使用されてゐるものが相當多數あり、ことにこうした家屋は附屬地の滿人街方面に多く見出されると言ふこの住宅難時代に甚だもつたいない話しである、これに幾分の手入を加へるならば住宅として充分使用されるものでさう手間ひまかゝることでもない、そしてこれを解放するならば住宅難緩和の一助にもならうと言ふのである

協和會本部で住宅懇談會

年々激增する國都の人口增加と住宅拂底による住宅問題は家主と借家人との紛爭、特殊會社のアパート買收等の現象が隨所に惹起し漸く重大な社會問題化して來たので、協和會首都本部ではこの難局を何らかの方法を以て打開解決すべく十二日午後二時から同本部に產業部、經濟部、司法部政府各關係ならびに首都警察廳、在京特殊會社關係者六十餘名の參集を求め「住宅問題懇談會」を催したが、時局柄建築材料の入手困難と言ふデットロックに乘上げ色々と名案續出したが結局具體的解決には到達せず、首都本部が主體となつて住宅問題解決に積極的活動をなすことを約し同五時散會した、同座談會における意見の主なるものを擧げれば次の通りである

司法部渡邊民事第二科長　家主と借家人の紛爭は法律的には現行調停法を適用して解決出來るが、それよりも各市、街に家屋賃貸借調停委員會を組織し同委員會でもつて兩者間が和氣靄々裡に解決出來る方法を採つては如何

市公署永戶行政科長　アパート式住宅の建築は尨大な費用が要るから所謂簡易住宅ともいふべき家屋を澤山建築し、目下の住宅難を緩和したいと思ふ、そのため市公署、商工公會、房產會社共同主催で簡易住宅圖案を一般から募集し、その內優秀なものを澤山建築したいと思つてゐる

首都警察田村副總監　今後家屋の建築は各戶百平方米以內に制限してゐるので所謂簡易住宅が增加するがこれに對しては場所、建築樣式を制限し期限付で許可する方針である

協和會首都本部松木事務長　協和會としては簡易生活の一方法として協和服がある如く住宅にも協和住宅を建てて簡易な生活が出來るやうにしたい、そのためには各專門家の意見を聽き理想的な住宅を考案する考へである

中銀靑山氏　建築材料で統制を受けるものは木材、鐵、セメント、煉瓦、紙等であるから統制を受ける材料を除した家屋を建てると今でも直ぐ住宅難は解決する、その方法としては所謂滿人家屋の如き土で作つた家を最も合理的の方法をもつて建築するほかはない、これには木材は必要であるが、建設技師の立場から見てこれも三分の一位は節減出來る

おそば慰問

十二日新京陸軍病院、恩賜軍管區病院や滿赤の恤兵院にうどん、そばの大盤振舞ひがあつた、これは室町のそば屋さん東京庵が開業三周年を記念し、店主土屋四郎氏外十數名の店員が兩病院の日滿白衣勇士や恤兵院の駐兵達を慰めやうと約千人分のうどん、そばを振舞つて銃後の心意氣を示したものである

第六回全新京野球戰に　優勝チームは?　豫想投票

ファン待望の本社主催西山運動具店後援の第六回全新京野球大會は國都野外運動のトップを飾つて來る二十三、二十四兩日春陽燦たる兒玉公園球場に於て盛大に擧行されるが新人を加へて強化された國都四球陣のベストメンバーが必勝を期しての熱戰は早くもファンの血を湧かせ隨所で話題の中心となつてゐる、本社では國都の球人とファンの親密を圖るため「何れのチームが優勝するか」「何チームの誰れがリーデングヒッターの榮譽を獲得するか」の興味ある問題を提して廣くファンから豫想を求め當選者には一問題各々一等より五等迄二十七人宛に賞品を呈上する、なほ各チームのメンバー並に懸賞募集規定は十四日の本紙上で發表する

市川猿之助一座
愈よけふ　西廣場倶樂部　開演

待望の東京大歌舞伎市川猿之助一座の開演は國都好劇家の拍手に迎へられて愈よけふから二日間滿鐵西廣場倶樂部において一行百餘名からなる豪華陣容をもつて行はれるが、出し物は既報の如く猿之助得意の所作事「連獅子」「操り三番叟」「奴道成寺」の三幕に「繪本太功記」一幕「天坊と伊賀亮」二幕を並べた名狂言集

長唄界のナムバーワンと言はれる杵屋佐吉社中の參加に、猿之助以下市川八百藏、市川段四郎、澤村源之助、澤村源十郎、坂東勝太郎等一座構成の顏觸れの充實と均衡をみせてゐることはこれまで來演した歌舞伎にも見られないところで、陽春を飾るに想應しい迫力ある舞台が見られやうなほ一行は昨夜八時十五分着はとで來京、直に宿舍たる日滿軍人會館に入つたが一行より一足後れて市川段四郎とその愛妻元大船スター高杉早苗さんの二人は十時五分着ひかり(延着)で來京した【寫眞は猿之助の「操り三番叟」と驛着の市川段四郎と高杉早苗さん】

幕の開かぬ公演
公會堂の明治ジャズバンド
契約違反　踏倒で押へらる

十二日夜から新京記念公會堂で華々しく公演する筈であつた明治ジャズバンド一行二十一名は十二日朝ハルピン發、午後三時十分新京驛に降り立つたところを首都警察廳に檢擧され公演は中止となつた、檢擧理由は明治ジャズバンド一行は四月四、五日の兩日奉天劇場で開演の契約を破つてハルピンに行つたので奉天劇場主から詐欺として訴へ出たもの、なほ一行はハルピンパリスホテルの宿料四百餘圓も未拂ひのまゝ出發しようとしたので憤慨したホテルの主人は人質としてメンバー中の三名を引留め一行と共に來京、責任者の魏東園(三一)は取調べのため首警に留置、他は全部歸へされたが、公演は止むなくオヂャンとなり、十三日の開演も危ぶまれてゐる

慾張三人男
僞造百圓札繞り

十一日午後一時ごろ、中央銀行窓口に現はれた一滿人が「少さいのと代へてくれ」と一見僞造と解る國幣百圓札を差し出したので、行員が素早く首警に通知、成松刑事が引致の上取調べると件の滿人は市內某官廳勤務傭員呂勘大(二九)と言ひ十日に友人である市內興隆街十九李憲吉(二五)が「少さい金が要るからこれと代へてくれ」と件の百圓札を持つて來たので九十五圓を渡したが、紙幣がどうも可怪しいので銀行に引換へに行つたのだと陳述したが宮下刑事が李憲吉を引致して調べると紙幣は李憲吉と張泰吉(一三)が路上で拾つたものと判明、二人は呂からは一文も貰つてゐない、あれが使へるなら早く分前を貰つてくれと刑事に賴みこむ始末三人とも僞造紙幣を繞つて慾の突つ張り合ひをしてゐたことが解つたが、呂の居宅を搜査の結果更に一枚の僞造紙幣を發見したので引續き取調べ中である

上石虎溝屯大火の　罹災民救濟へ
順天署乘り出す

去る十日午後四時半ごろ烈風中に全部落三十餘戶のうち廿五戶までを全燒した順天署管內上石虎溝屯の火事で燒け出された百四十五名の罹災者は住むに家なく着るに着物のない哀れな情景を呈してゐるが大多數が貧農のため忽ち三度の食事にも困窮して來たので所轄順天署の松原署長はこれが救濟に乘り出し市公署、首警保安科と連絡協議の結果、市公署は取敢へず二百圓を食糧費として罹災民に寄附することになつた

そよかぜ號　カルカツタ着

【カルカツタ十二日發國通】イラン訪問の親善機「そよかぜ」號は十二日午前六時廿分バンコツクを出發カルカツタに向け第四コース翔破の途についたが、途中快翔を續け一千五百九十キロを六時間十六分で翔破し、十二日午前十一時卅六分カルカツタに安着した、日本からの飛行距離は六千八百キロで全航程一萬二千九十キロの半分以上を既に翔破したわけである

技術部隊　きのふ着京

大陸開發の技術部隊として鑛工技術員協會の斡旋により來滿の滿洲鑛工業技術員第一集團一行六百六十名中滿炭本社及び滿洲電業本社に入社する四十名は十二日午後六時四十八分新京着列車で會社關係者の出迎へを受け晴れの入京をした【寫眞は新京驛着の一行】

鮎川總裁歸京

鮎川滿業總裁は十二日夜十時五分着ひかり(三十分延着)で歸京した

滿鐵支社石崎氏けふ赴任

滿鐵新京支社鐵道課總務係主任石崎釗氏は十三日午前八時の列車で着任する

田邊總局建設課長來京

滿洲鐵道總局田邊建設局長は十二日午後九時三十五分來京

アトリヱ

職務のほかには趣味も何もないと言はれる程仕事熱心な中央通署小谷司法主任▼同氏の唯一の余技は繪を書くこと、ところがこの繪たるや繪筆をとるのではなくて鉛筆で書き上げるのである而も題材は犯罪現場微に入り細を穿つて美事に書き上げるとそのまゝ訊問調書として提出▼廻りくどい文字の表現に頭を惱ます必要がなく繪を見ればその時被害者がどういふ位置にゐたか遺留品はどこに等一目瞭然▼「ナルホド、これは名調書だ」と繪入り訊問調書は上司下僚ともに評判を博してゐる

天氣

けふの天氣　南西の風稍強く晴後曇
きのふの氣溫　最高　九度九　最低　二度九

若殿膝栗毛

(禁上演上映)　中川雨之助
竹越一郎 畫

一同恐縮 (三百十八)

野良仕事で鍛へ上げた大聲で、我れ勝に喚き散らすのであつた。宿の者も、手の付けようが無い。

さうかと云つて、客人に、怪我過ちがあつてはならない主人に番頭、女中など、總がゝりで、『マア、マア』と宥めてみたが、酒の元氣でなか〳〵納まらない。

其處へ又た、ドヤ〳〵と這入つて來た者がある。それは土地の役人衆の一行であつた。いきり立つて居る百姓たちも、村方の役人衆に來られては蛭に鹽だ、皆コソ〳〵と隅の方へ固まつてしまつた。

提灯を提げて一ばん先に這入つて來た一人が、宿の主人に向つて

『今日の、日暮前に、一人旅の女客が泊りはしなかつたか、齢の頃なら廿五六、仇つぽい美い女、額の處に三日月の疵のある……』

尋ねる方は、あたりを憚る小聲であつた。

今も今とて、百姓達に乘り込まれて、弱つて居た處へ、同じ女を土地の役人が、連れ立つて尋ねて來たので、『もしや、街道荒しの女白浪でも泊めたのぢやあるまいか』と主人、番頭安き心は無い。

『その女なら泊つて居ます』

主人がいふと、相手は飛上つて驚いた。

『エツ、泊つて居る、オイ獨り旅の女だぜ……齢の頃なら……』

『イエ、分つて居ます。額に三日月形の疵のある滅法好い女……でアレが、なんでございますか、街道荒しの女泥棒なんで……』

『馬、馬、馬鹿なこと言はつしやい、下手なことを言ふと、首が飛ぶ、勿體なくもその御方こそ將軍樣の御使者、お銀さまだ』

それを聞くと、戸外に待つてゐた者が、ゾロゾロと這入つて來た。皆、眼の色が變つてゐる。

『エツ、お銀さま!……あのお方が……』

お銀のことは、役所から内々通知があつて承知はして居たが、間の宿のこんな小ぽけな旅籠屋へは泊りさうな筈は無い、と高を括つて居た、ところが、それがさうで無かつたのだから驚いた。

驚いたのは宿の者ばかりでなかつた。乘込んで來た百姓たちも、スッカリ蒼くなつてしまつた。

『實は、これ〳〵』と、その百姓たちから話を聞いて、役人衆は驚いた。

『それは飛んでもないことだおまへたち一寸も動くことあならねえ、悪くすると、命仕事だ』

嚇すのでない、ほんとうにさう思つてゐるのだ。

百姓たちは泣きさうになつた。

やがて、役人の一人が主人同道裏二階へ來て、恐る〳〵尋ねるとお銀はニツコリ

『おや、もう知れてしまつたの。人騒がせが厭だからコツソリ此處へ泊つたのに』

『御使者樣とも存じませず飛んだ失禮を致しました。舞坂から荒井へ、濱名の海をお渡り遊ばしたは確かだのに荒井は、もとより次の白須賀にも、お泊りの樣子はない。何處へお泊りになつたか。若し御使者樣に、粗忽があつてはそれこそ大變と、御番所からのお達しで、探し申して居りました』と、外の廊下へ頭を擂りつけて恐る〳〵言つて居る間に、何時か一同は、ゾロ〳〵とやつて來て、平蜘蛛のやうになつて、敬意を表してゐる

驚いたのは香島であつた。

『此人は、いつの間にこんなに豪い人になつたんだらう……?』